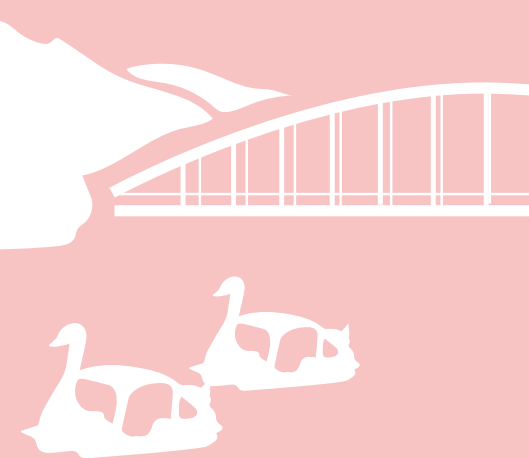
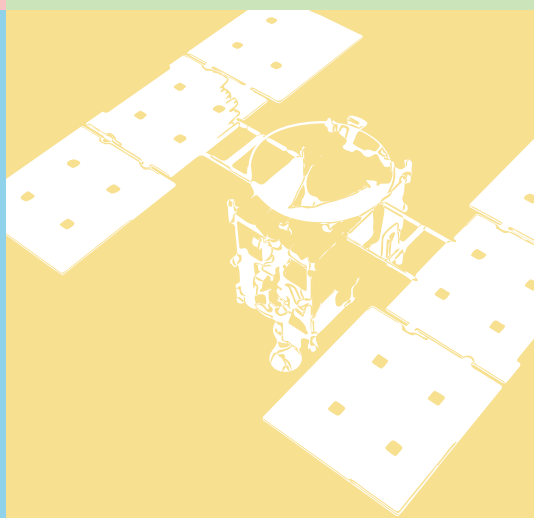
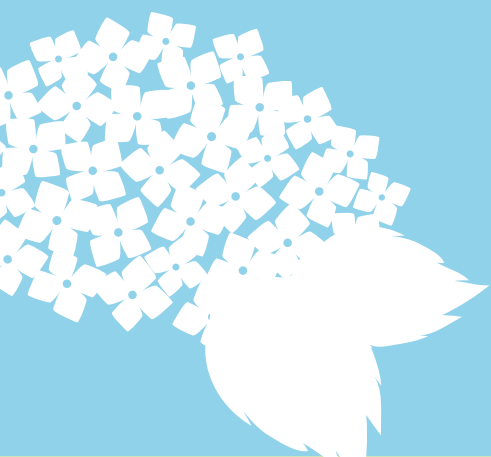




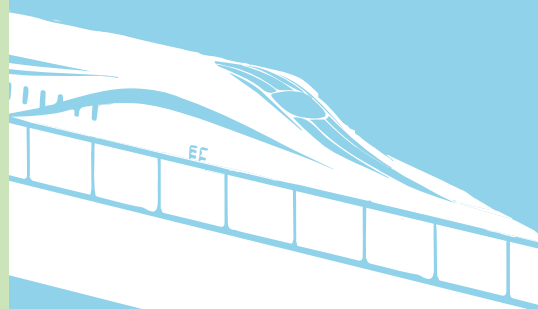
令和7年度
第65回
関東ブロック

保育 研究大会



2025.07.03^{THU}
07.04^{FRI}

会場：相模原市民会館 他



児 童 憲 章

(昭和26年5月5日制定)

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境のなかで育てられる。

- 一 すべての児童は、心身ともに、健やかに生まれ、育てられ、その生活を保障される。
- 二 すべての児童は、家庭で、正しい愛情と知識と技術をもって育てられ、家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。
- 三 すべての児童は、適当な栄養と住居と被服が与えられ、また、疾病と災害からまもられる。
- 四 すべての児童は、個性と能力に応じて教育され、社会の一員としての責任を自主的に果たすように、みちびかれる。
- 五 すべての児童は、自然を愛し、科学と芸術を尊ぶように、みちびかれ、また、道徳的心情がつちかわれる。
- 六 すべての児童は、就学のみちを確保され、また、十分に整った教育の施設を用意される。
- 七 すべての児童は、職業指導を受ける機会が与えられる。
- 八 すべての児童は、その労働において、心身の発育が阻害されず、教育を受ける機会が失われず、また児童としての生活がさまたげられないように、十分に保護される。
- 九 すべての児童は、よい遊び場と文化財を用意され、わるい環境からまもられる。
- 十 すべての児童は、虐待、酷使、放任その他不当な取扱からまもられる。
あやまちをおかした児童は、適切に保護指導される。
- 十一 すべての児童は、身体が不自由な場合、または精神の機能が不十分な場合に、適切な治療と教育と保護が与えられる。
- 十二 すべての児童は、愛とまことによって結ばれ、よい国民として人類の平和と文化に貢献するように、みちびかれる。

大 会 宣 言 (案)

私たち保育関係者は「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして」の主題のもと、新しい時代の保育を探るべく、ここに第65回関東ブロック保育研究大会を開催します。

国の『保育施策の新たな方向性』（令和6年12月公表）では、令和7年度から令和10年度末にかけて、「地域のニーズに合わせた質の高い保育の確保・充実」「すべてのこどもの育ちと子育て家庭への支援推進」「保育人材の確保とテクノロジー活用による業務改善」という3つの柱に沿って保育施策が進められることが示されました。

私たち保育に携わる者は、社会の動きや制度の変化をしっかりと捉え、求められる役割と責任を理解し、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、地域の子育て支援の担い手として主体的に新たな取り組みに備えていくことが大切です。

これからの保育現場は、今まで以上に地域の様々な役割を担うことが求められ、全てのこどもたちが質の高い保育を受けられるように、私たち一人ひとりの専門性を高めていく必要があります。

このような状況だからこそ、「子どもの最善の利益」を守るために、日々の保育に真摯に向き合うことが重要です。何よりも大切なこどもたちの笑顔のために、こどもたちの声、そして保護者の声に耳を傾け、より良い保育を目指し、保育の魅力や大切さ、専門性を社会に伝えていかなければなりません。

本大会は保育の社会的意義と役割、保育実践などについて、一同に会することにより、対話し、学びを深め、保育の質・専門性の向上と関東ブロック内保育関係者の連携を深めることをここに誓います。

令和7年7月3日

第65回関東ブロック保育研究大会

第65回関東ブロック

保 育 研 究 大 会

すべての子どもの権利と育ちを保障していく
社会の実現をめざして

★期 日

(1) 全体会：令和7年7月3日(木)

(2) 分科会：令和7年7月4日(金)

★主 催

相模原市

相模原市社会福祉協議会

相模原市保育連絡協議会

相模原市保育士会

関東ブロック各都県指定都市

関東ブロック各解都県指定都市社会福祉協議会

関東ブロック保育協議会

★後 援

こども家庭庁

全国社会福祉協議会

全国保育協議会

全国保育士会

花のおさなご

作詞：桜井鱗子

作曲：大中寅二

(昭和24.7.8)

編曲：山田裕治

♩ = 88



1. あ け — ぼ の — の ひ か り に も え て
 2. も も — く さ — の ふ た ば は の び て
 3. あ お — ぞ ら — の ひ か り は う ら ら



さ き い づ る は な の お さ — な
 と り ど り に は な の お さ — な
 よ に ひ ら く は な の お さ — な



こ あ た — ら — し — き の ぞ み の — め — ぼ — え は
 こ た の — も — し — き お く に の — ち — か — ら つ
 こ て つ — な — ぎ — の た の し き — つ — ど — い み



ぐ く む ほ — こ り お お こ の — よ ろ — こ び
 ち か う ほ — こ り お お こ の — よ ろ — こ び
 ち び く ほ — こ り お お こ の — よ ろ — こ び

目 次

大会日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
大会運営委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・	6
第64回関東ブロック保育研究大会事業報告・・・・・	8
第64回関東ブロック保育研究大会決算報告・・・・・	11
花のおさなご・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
分科会一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
会場案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
開催要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
関東ブロック保育研究大会開催記録・・・・・	40
令和7年度以降当番都県市一覧表・・・・・・・・	42

第65回 関東ブロック保育研究大会日程

【第1日目】7月3日(木) 会場:相模原市民会館 大ホール

11:30 受付開始

※運営委員会 11時30分～(受付:11時00分)

会場:市民会館3階 第1大会議室

12:30 オープニングアトラクション 花子の“やりたい”コンサート(朋の会主催)

13:30 開会式 司会:きたおか まお

歓迎のことば 相模原市保育連絡協議会会長 小磯 英次
関東ブロック保育協議会会長

花のおさなご斉唱 歌:RUU ピアノ伴奏:岡部 望
黙 祷 (保育関係物故者)

児童憲章朗読 相模原市保育士会 会長 松本奈津枝

主催者あいさつ 相模原市長 本村賢太郎

相模原市社会福祉協議会 会長 笹野 章央

来賓あいさつ 全国保育協議会 会長 奥村 尚三 氏

全国保育士会 会長 北野 久美 氏

主催者紹介

感謝状贈呈

大会決議宣言 相模原市保育連絡協議会

第65回関東ブロック保育研究大会実行委員長

内田 紀子

14:30 基調講演 宇宙航空研究開発機構 JAXA 名誉教授 的川 泰宣 氏

テーマ「宇宙と子どもたちの夢や未来について」

15:50 休憩

16:10 記念アトラクション 光明学園相模原高等学校 和太鼓部

16:40 休憩

16:50 次期開催地あいさつ 千葉市保育協議会 会長 松浦 伸治

17:00 第1日目終了

17:30～18:30 分科会打合せ会 会場:相模原市民会館 各会議室

【第2日目】7月4日(金) 会場:相模原市民会館、他

9:00 受付開始(各分科会会場)

9:30 分科会討議(昼食休憩あり)

15:00 閉会

15:30 処理委員会 会場:市民会館 3 階 第1大会議室

《分科会会場一覧》

分科会	テーマ	会 場
第1分科会	新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～	相模原市立産業会館 3 階 大研修室
第2分科会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて	相模原市立あじさい会館 6 階 第1・2展示室
第3分科会	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する	相模原市民会館 3 階 第1大会議室
第4分科会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて	相模原市民会館 2階 2 階 第 2 大会議室
第5分科会	子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた 関係機関とのネットワーク	相模原市立総合学習センター 2 階 セミナールーム
第6分科会	家庭や地域との連携による食育の推進	相模原市立総合学習センター 2 階 大研修室
第7分科会	保育の社会化にむけて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～	ウェルネスさがみはら 7 階 視聴覚室
第8分科会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での 役割	相模原市立産業会館 1階 多目的ホール
特別分科会	宇宙開発最前線 ～困難を乗り越え目的を達成していくために～	JAXA・相模原市立博物館

第65回関東ブロック保育研究大会 大会運営委員会名簿

大会運営委員長	相模原市保育連絡協議会会長	小磯 英次
大会運営副委員長	相模原市保育課課長	風間 大祐
大会運営副委員長	相模原市社会福祉協議会会長	笹野 章央
大会運営委員	相模原市保育士会会長	松本 奈津枝
大会実行委員長	相模原市保育連絡協議会	内田 紀子
大会実行副委員長	相模原市保育連絡協議会	朝比奈 太郎

千葉市	行政部門	渡邊 かおり
	社協部門	選出なし
	保育部門	松浦 伸治
	保育士部門	奥田 征規

栃木県	行政部門	齋藤 成宏
	社協部門	法師人 昇
	保育部門	風間 嘉信
	保育士部門	須賀 明美

群馬県	行政部門	橋本 陽子
	社協部門	橋本 巧
	保育部門	岩崎 千寿江
	保育士部門	池田 郁子

山梨県	行政部門	小林 秀一
	社協部門	小山 敏行
	保育部門	浅沼 鎮雄
	保育士部門	内藤 増美

静岡県	行政部門	松本 文
	社協部門	河本 大輔
	保育部門	岡田 泰稔
	保育士部門	野中 徹

神奈川県	行政部門	笠原 航
	社協部門	井上 直
	保育部門	山本 昇
	保育士部門	早乙女 実佳

茨城県	行政部門	菊地 みち子
	社協部門	潮田 勝利
	保育部門	工藤 義人
	保育士部門	選出なし

千葉県	行政部門	小川 一美
	社協部門	関口 徹
	保育部門	芝崎 章吾
	保育士部門	服部 明子
川崎市	行政部門	杉山 僚子
	社協部門	廣瀬 祐義
	保育部門	奥村 尚三
	保育士部門	渡辺 裕介
埼玉県	行政部門	山崎 高延
	社協部門	塚越 秀一
	保育部門	喜多濃 定人
	保育士部門	若盛 清美
長野県	行政部門	羽入田 崇司
	社協部門	長谷川 典子
	保育部門	海野 暁光
	保育士部門	
東京都	行政部門	選出なし
	社協部門	高橋 博則
	保育部門	下竹 敬史
	保育士部門	渡邊 久美
横浜市	行政部門	八木 慶子
	社協部門	岩井 一芳
	保育部門	柿原 建男
	保育士部門	宮沢 さおり
新潟県	行政部門	小島 寛之
	社協部門	伊野 智彦
	保育部門	坂上 隆行
	保育士部門	山田 文子
相模原市	行政部門	平田 陽子
	社協部門	加藤 健司
	保育部門	小磯 英次
	保育士部門	松本 奈津枝

第64回 関東ブロック保育研究大会事業報告

【第1日目】 7月4日（木） 会場：朱鷺メッセ 2階「メインホール」

11:30 受付開始

※運営委員会 11時30分～（受付：11時00分） 会場：2階「中会議室201」

12:10 オープニングアトラクション ダンスパフォーマンス CHIBI UNITY

12:50 開会式 司会：松井弘恵

歓迎のことば 新潟県保育連盟 理事長 坂上 隆行

花のおさなご 指揮：新潟市立和納保育園 坂田美津枝

ピアノ伴奏：新潟市立和納保育園 遠藤 悠生

黙祷 （保育関係物故者）

児童憲章朗読 新潟県保育士会 会長 山田 文子

主催者挨拶 新潟県知事 花角 英世

新潟市長 中原 八一

関東ブロック保育協議会 会長 風間 嘉信

来賓挨拶 全国保育協議会 会長 奥村 尚三 氏

全国保育士会 会長 村松 幹子 氏

主催者紹介

感謝状贈呈

大会決議宣言 新潟県保育連盟 副理事長 佐藤いずみ

13:50 基調講演 新潟青陵大学 特任教授 伊藤 充 氏

演題「地域環境と保育

－日本最初の保育所の保母・赤澤ナカ－

15:20 休憩

15:30 記念講演 浪曲師 玉川 太福 氏

演題「和製ミュージカル！？浪曲で楽しむ“保育あるある～”」

16:40 次期開催地挨拶 相模原市保育連絡協議会 会長 小磯 英次

17:00 第1日目終了

17:30～18:30 分科会打合せ会 朱鷺メッセ3階「小会議室」

【第2日目】 7月5日（金） 会場：朱鷺メッセ・新潟ユニゾンプラザ 各会場

9：00 受付開始（各分科会会場）

9：30 分科会討議（昼食休憩あり）

15：00 閉会

15：30 処理委員会 会場：朱鷺メッセ3階「小会議室303・304」

《総会・分科会会場一覧》

分科会	テーマ	会場
第1分科会	新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～	朱鷺メッセ2階 メインホール(A)
第2分科会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて	朱鷺メッセ2階 メインホール(B)
第3分科会	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する	朱鷺メッセ4階 国際会議室
第4分科会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて	朱鷺メッセ2階 中会議室201
第5分科会	子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた関係機関とのネットワーク	朱鷺メッセ3階 中会議室301
第6分科会	家庭や地域との連携による食育の推進	朱鷺メッセ3階 中会議室302
第7分科会	保育の社会化にむけて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～	新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室
第8分科会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割	新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室
特別分科会	ヒトの育ちを科学の視点で理解する ーポストコロナ社会に生きる次世代に向けて	新潟ユニゾンプラザ2階 多目的ホール

第64回関東ブロック保育研究大会 最終参加者概数

都県市別

	区 分	参加者申込数
1	相 模 原 市	38
2	千 葉 市	22
3	栃 木 県	50
4	群 馬 県	63
5	山 梨 県	58
6	静 岡 県	38
7	神 奈 川 県	53
8	茨 城 県	29
9	千 葉 県	27
10	川 崎 市	37
11	埼 玉 県	54
12	長 野 県	53
13	東 京 都	30
14	横 浜 市	36
15	新 潟 県	424
	合 計	1012

分科会別

	区 分	1 日 目 参 加 者	2 日 目 参 加 者
1	第 1 分科会	133	120
2	第 2 分科会	172	107
3	第 3 分科会	208	210
4	第 4 分科会	93	81
5	第 5 分科会	73	71
6	第 6 分科会	80	78
7	第 7 分科会	74	74
8	第 8 分科会	61	61
9	特別分科会	88	77
	合 計	982	879

第64回関東ブロック保育研究大会報告書

収入の部

(単位:円)

	科 目	予 算 金 額	決算金額	差引増減額	備 考
1	参加者負担金	10,000,000	10,120,000	120,000	@10,000×1,012名
2	関ブロ都県市負担金	1,400,000	1,400,000	0	@100,000×14都県市
3	新潟県負担金	2,000,000	2,000,000	0	新潟県
4	新潟市負担金	0	0	0	新潟市コンベンションビューロー助成金と併用不可のため
5	新潟県社協負担金	150,000	150,000	0	新潟県社会福祉協議会
6	新潟県保育組織負担金	300,000	300,000	0	保育連盟・県保育士会各100,000、県私保連・新潟市私保協各50,000
7	全保協負担金	50,000	50,000	0	全国保育協議会
8	関ブロ会長会負担金	200,000	200,000	0	関東ブロック保育協議会会長会
9	新潟市助成金	600,000	588,000	-12,000	県外参加者 @1,000×588名
10	おもてなし助成金	82,500	82,500	0	伝統芸能アトラクション助成
11	雑収入	200,000	540,000	340,000	出店企業ブース、広告掲載費、関ブロ会長会一部負担金他
	合 計	14,982,500	15,430,500	448,000	

支出の部

(単位:円)

	科 目	予 算 金 額	決算額	差引増減額	備 考
1	会議費	608,500	471,303	137,197	運営委員会、処理委員会、実行委員会、分科会打合せ、会長会等
2	会場費	4,566,210	4,884,573	-318,363	全体会、分科会、その他会議等における会場使用料(朱鷺メッセ、新潟ユニゾンプラザ)
3	印刷製本費	2,700,000	2,504,325	195,675	開催要綱、大会資料、大会報告書、パンフレット等印刷代
4	報償費	1,500,000	1,250,000	250,000	講師、助言者等への謝礼
5	事業費	2,552,500	2,894,814	-342,314	記念品、Chibi Unity出演料、機材レンタル、係員Tシャツ、消耗品 等
6	通信運搬費	200,000	365,765	-165,765	郵送代、報告書発送経費等
7	旅費	705,290	324,246	381,044	助言者、議長、オープニング、記念講演、基調講演、講師、司会者、係員
8	事務費	1,750,000	2,335,474	-585,474	事務費、旅行会社委託費、人件費
9	全国大会派遣費	300,000	400,000	-100,000	全国大会発表者派遣費補助8名
10	予備費	100,000	0	100,000	
	合 計	14,982,500	15,430,500	-448,000	

収入額	支出額	差引増減額
15,430,500	15,430,500	0

第65回関東ブロック保育研究大会分科会一覧

分科会	テーマ	意見発表者			
1	新たな時代の保育実践 ～すべての子どもにむけて～	東京都 東京都 川崎市 川崎市 神奈川県 神奈川県 相模原市 相模原市	荒川区立西日暮里保育園 荒川区立第二南千住保育園 たつのこのはら保育園 たつのこのはら保育園 しらかぼこども園 横須賀市立追浜保育園 二本松こども園 二本松こども園	保育士 保育士 看護師 保育士 園長 園長 園長 園長	渡邊 名津樹 大竹 尋仁 後藤 幸子 中島 夢月 浜田 和幸 東海 和枝 尾形 智恵美 佐々木由美子
2	配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて	茨城県 茨城県 千葉市 千葉市 新潟県 新潟県	まつやま百合ヶ丘保育園 まつやま百合ヶ丘保育園 花見川第一保育所 ちどり保育園 にいつ愛慈こども園 にいつ愛慈こども園	園長 看護師 所長 保育士 保育教諭 教頭	北島 未来 松尾 しずえ 土屋 麻実 木村 玲子 安中 絵理 石澤 菜穂
3	保護者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する	栃木県 栃木県 栃木県 千葉県 千葉県 長野県 長野県 横浜市 横浜市	那須町千振保育園 那珂川町立ひばり認定こども園 さくら市立たいよう保育園 大多喜町立みつば保育園 大多喜町立みつば保育園 認定こども園深志 小規模こども園坂元屋 横浜市菊名保育園 横浜市みどり保育園	副園長 主幹保育教諭 主任保育士 主任保育士 主任保育士 副園長 園長 保育士 保育士	木村美由紀 横山 珠美 平野 教代 本吉 美幸 鈴木 智笑 吉田 陽子 海野 慧光 石井 香代子 山川 優子
4	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて	栃木県 栃木県 川崎市 川崎市 東京都 静岡県	宇都宮市北雀宮保育園 宇都宮市北雀宮保育園 宮前区保育・子育て総合支援センター 津田山保育園 聖ヨゼフ保育園 みなみこども園	総括 主任 担当係長 園長 統括主任 園長	三井 きよみ 新井 里香 山田 睦美 大和田 結 山下 翔太 落合 孝行
5	子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた関係機関とのネットワーク	群馬県 群馬県 茨城県 茨城県 長野県 長野県 新潟県	認定こども園おおぞら幼保園 認定こども園おおぞら幼保園 水戸市立城東保育所 スワン保育園 信学会栗田こども園 信学会栗田こども園 弥彦村立弥彦保育園	主幹保育教諭 保育教諭 主任保育士 主任保育士 保育教諭 園長 副園長	小林真理子 高橋 瑞希 松村 直美 石崎 葉月 中島 真弥 関 香保里 高野 陽子
6	家庭や地域との連携による食育の推進	山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 千葉県 千葉県 神奈川県 神奈川県	身延町立静川保育所 市川三郷町立大塚保育所 南アルプス市立百田保育所 山梨立正光生園保育所 アストロベースキャンプ保育園 あやめ台第一保育所 酒田保育園 酒田保育園	保育士 主任保育士 主任保育士 主任保育士 園長 保育所長 園長 栄養士	望月 由香 伊藤 美保 若林 富美奈 加藤 小百合 大場 美佐子 草場 倫子 露木 省子 田淵 育未
7	保育の社会化にむけて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～	千葉県 千葉県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 山梨県 埼玉県 相模原市 相模原市	光町中央保育園 光町中央保育園 石和第五保育所 笛吹あら川こども園 みさかきたこども園 木の花保育園 博愛保育園 山田保育園 相模原市立田名保育園 相模原市立内郷保育園	園長 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 保育士 主任保育士 園長 園長	大木 美恵 麻生 未来 仲田 愛 横田 成美 古屋 亮介 新海 杏里 林部 優希 山田 彩佳 有村 妃香 中村 香里
8	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割	群馬県 静岡県 静岡県 埼玉県 埼玉県 横浜市 横浜市	渋川市第五保育所 静岡市立東豊田こども園 静岡市立登呂こども園 行田市立長野保育園 行田市立長野保育園 横浜市岩井保育園 横浜市鴨居保育園	所長 園長 園長 主任 主任 園長 園長	小林 叔江 増田 寿子 富永 純子 能戸 朋子 羽生 千瀬 長谷川 マキ 藤川 由美子
特別	宇宙開発最前線 ～困難を乗り越え目的を達成していくために～				

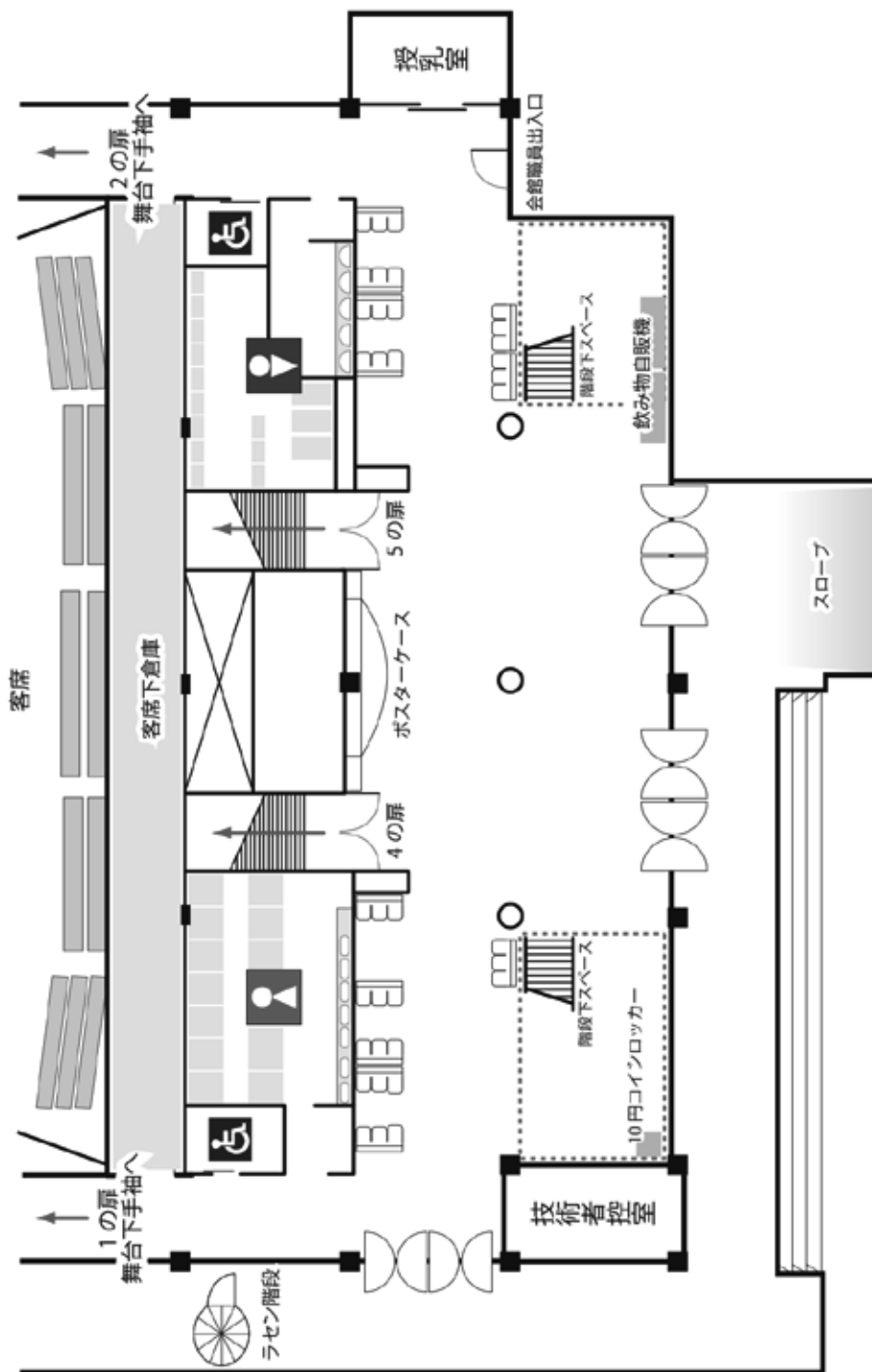
* 各分科会の概要につきましては、後掲の開催要綱にてご確認ください。

第65回関東ブロック保育研究大会分科会一覧

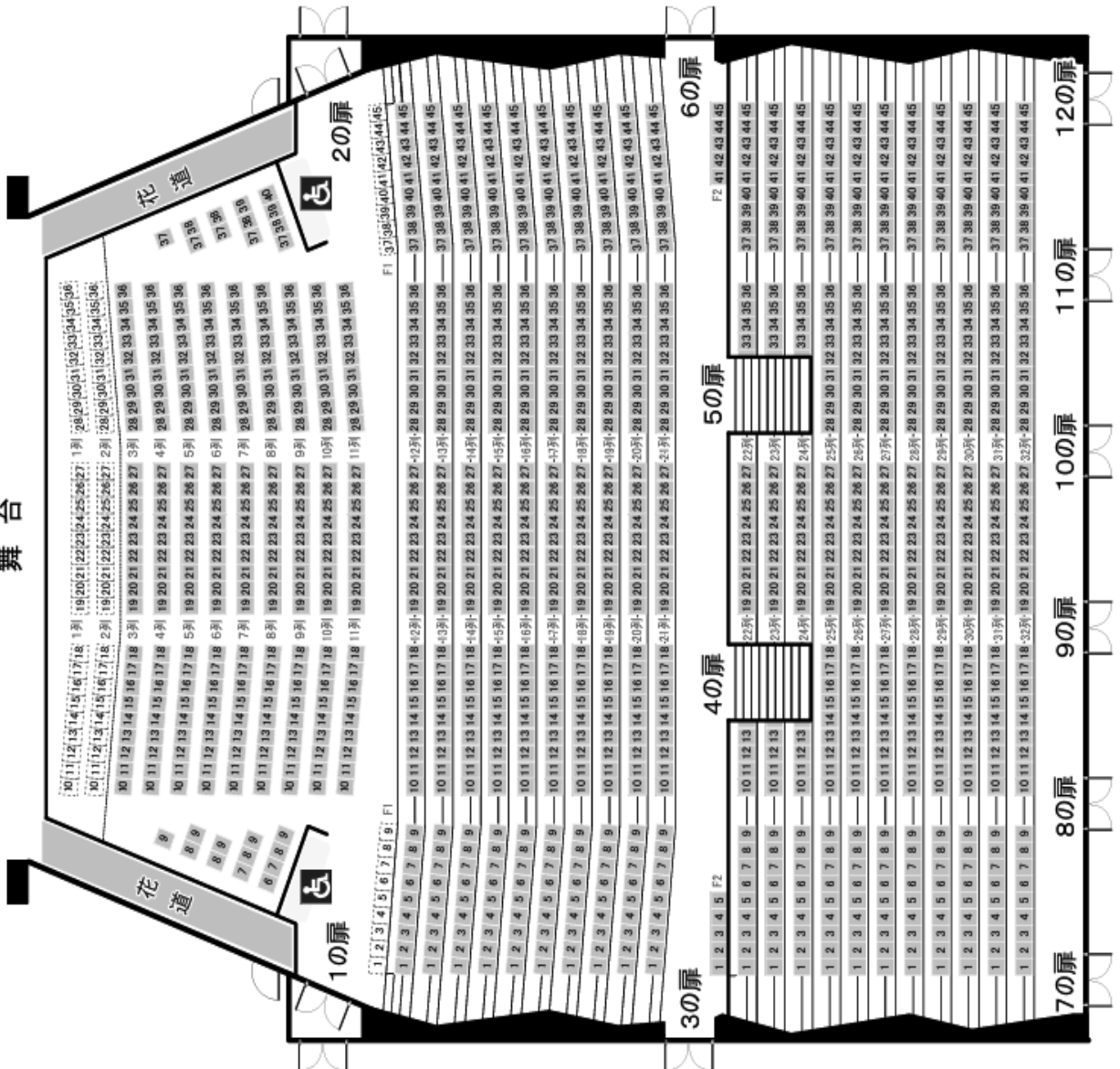
助言者	議長		幹事	記録
桜美林大学 健康福祉学群 教授 福田 きよみ	栃木県 園長 長野県 園長	壬生町 とおりまち保育園 清水 美佳 経塚保育園 小原 千鶴	相武台新日本こども園 園長 齋田 理恵	立正保育園 園長 猪俣 淳子
明星大学 教育学部教育学科 教授 星山 麻木	群馬県 園長 相模原市 園長	駒形こども園 根岸 太郎 相模原市立相模原保育園 石井 弘子	まつがえこども園 園長 松本 奈津枝	たけの子保育園 園長 高橋 節子
和泉短期大学 児童福祉学科 教授 松山 洋平	埼玉県 園長 東京都 園長	そうか草花保育園 高見 達哉 杉並区立松庵保育園 西澤 美和	YMCAオベリン保育園 園長 齋藤 信	たけのこ第2保育園 園長 野村 好恵
青山学院大学 教育人間科学部心理学科 教授 坂上 裕子	山梨県 園長 横浜市 園長	山梨市立八日市場保育園 櫻井 由美 ひかりとたねの保育園 石井 望	古淵あおばこども園 副園長 飯塚 尚子	南橋本みたけこども園 園長 大谷 幸恵
玉川大学 教育学部乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩	千葉市 園長 千葉県 園長	松ヶ丘保育園 渡辺 光範 日向保育園 飯田 栄子	愛の園ふちのべこども園 園長 松岡 裕	保育園東林間ジュニアクラブ 園長 阿部 琢磨
相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 特任教授 堤 ちはる	静岡県 園長 川崎市 園長	ひまわり保育園 渡邊 栄子 藤崎保育園 中畑 直美	相模原市立相原保育園 園長 小原 昌代	大野おひさま保育園 園長 鈴木 裕子
大妻女子大学 家政学部児童学科 教授 岡 健	神奈川県 園長 新潟県 園長	オランジェ 富田 知敬 新発田市立豊浦保育園 澁谷 泉	相模原市立相武台保育園 園長 五十嵐 弘美	明德かみつるま保育園 園長 小山 真弓
東京都市大学 人間科学部児童学科 准教授 園田 巖	茨城県 所長 相模原市 園長	つくば市立大穂保育所 諸岡 幸江 相模原市立東林保育園 渡辺 庸子	相模原市立城山中央保育園 園長 田中 洋子	ナザリ・スクール&Yこもれびの森 園長 重田 伸子
宇宙航空研究開発機構（JAXA） 宇宙科学研究所 教授 津田 雄一			和泉保育園 園長 福田 薫	こうのとりの橋本保育園 園長 川崎 以付史



関東ブロック保育研究大会(相模原大会)で使用する施設
 相模原市民会館ホール 相模原市民会館会議棟
 相模原市総合学習センター 相模原市立産業会館
 相模原市立あじさい会館 ウェルネスさがみはら

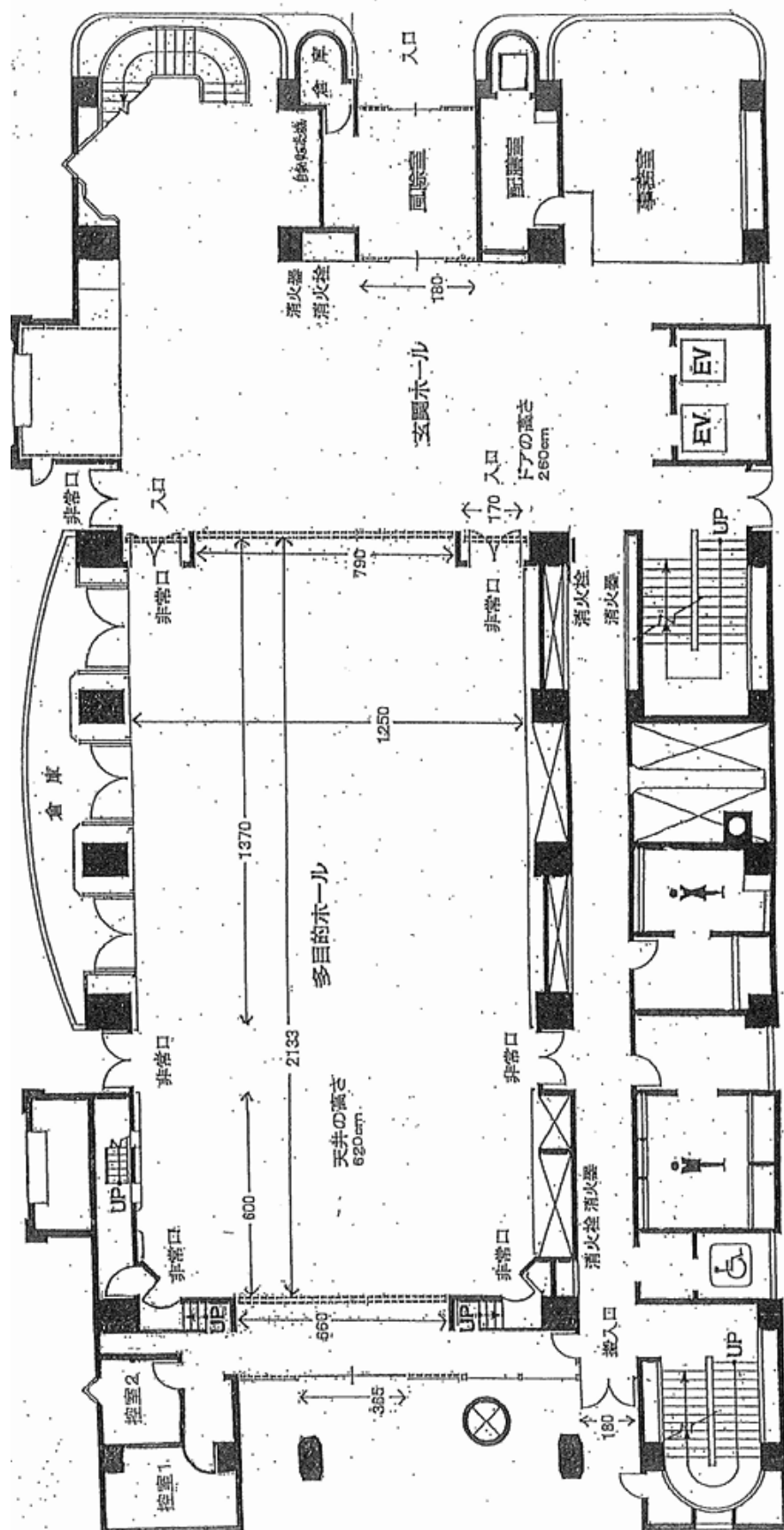


舞台



第1分科会

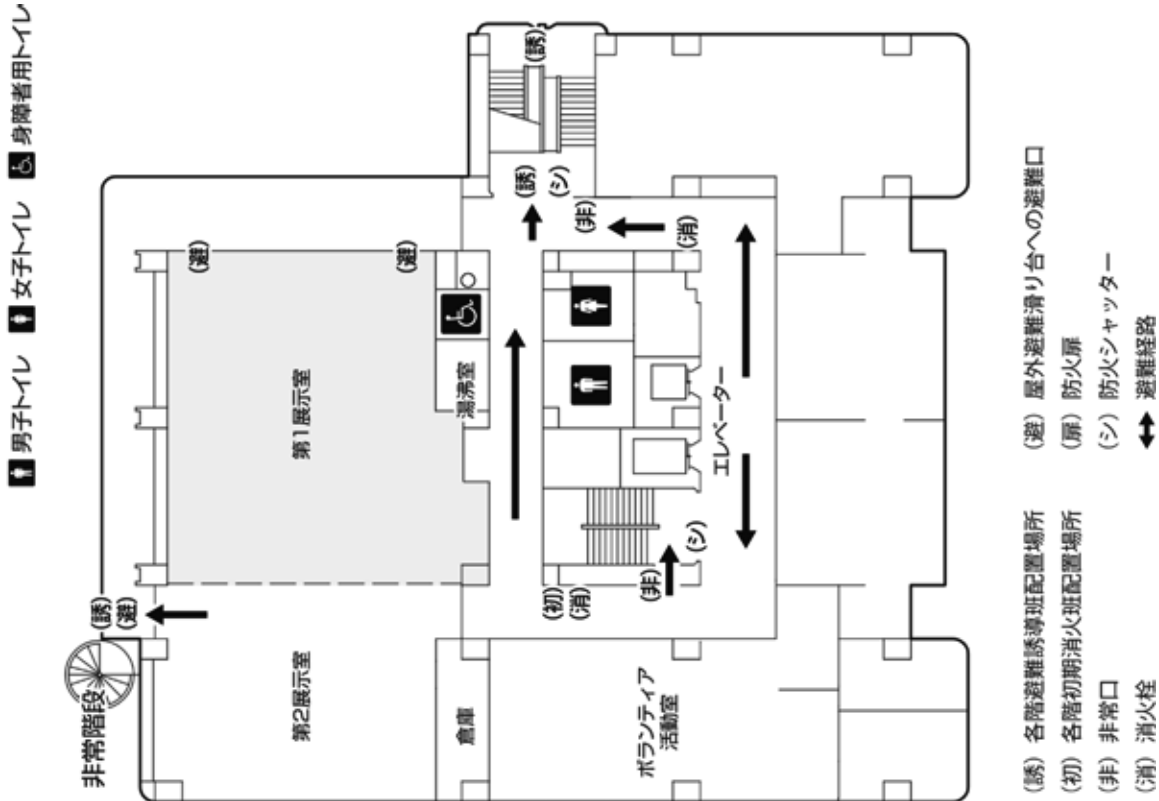
産業会館 多目的ホール 1階



第65回関東ブロック保育研究大会

第2分科会

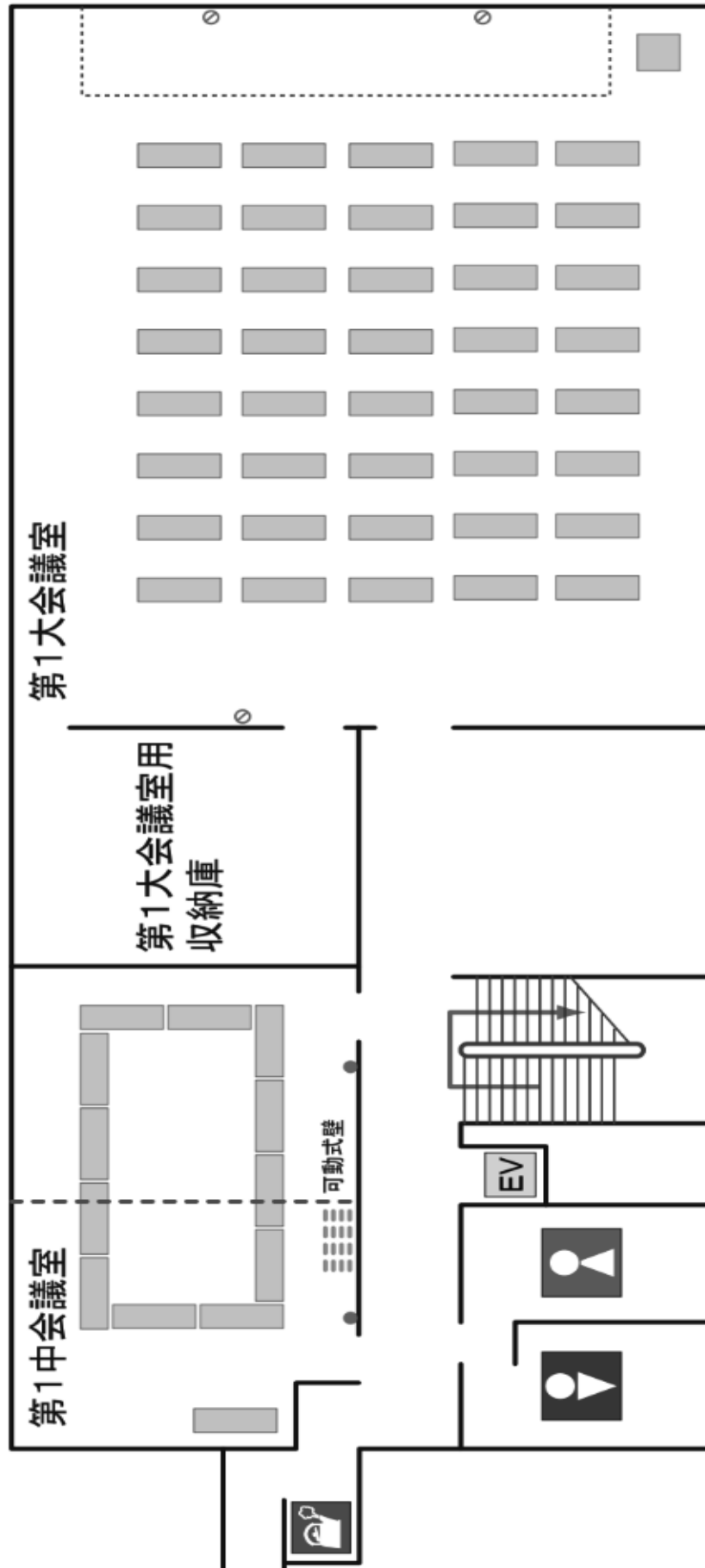
あじさい会館ホール・第1・2展示室 6階



第65回関東ブロック保育研究大会

第3分科会

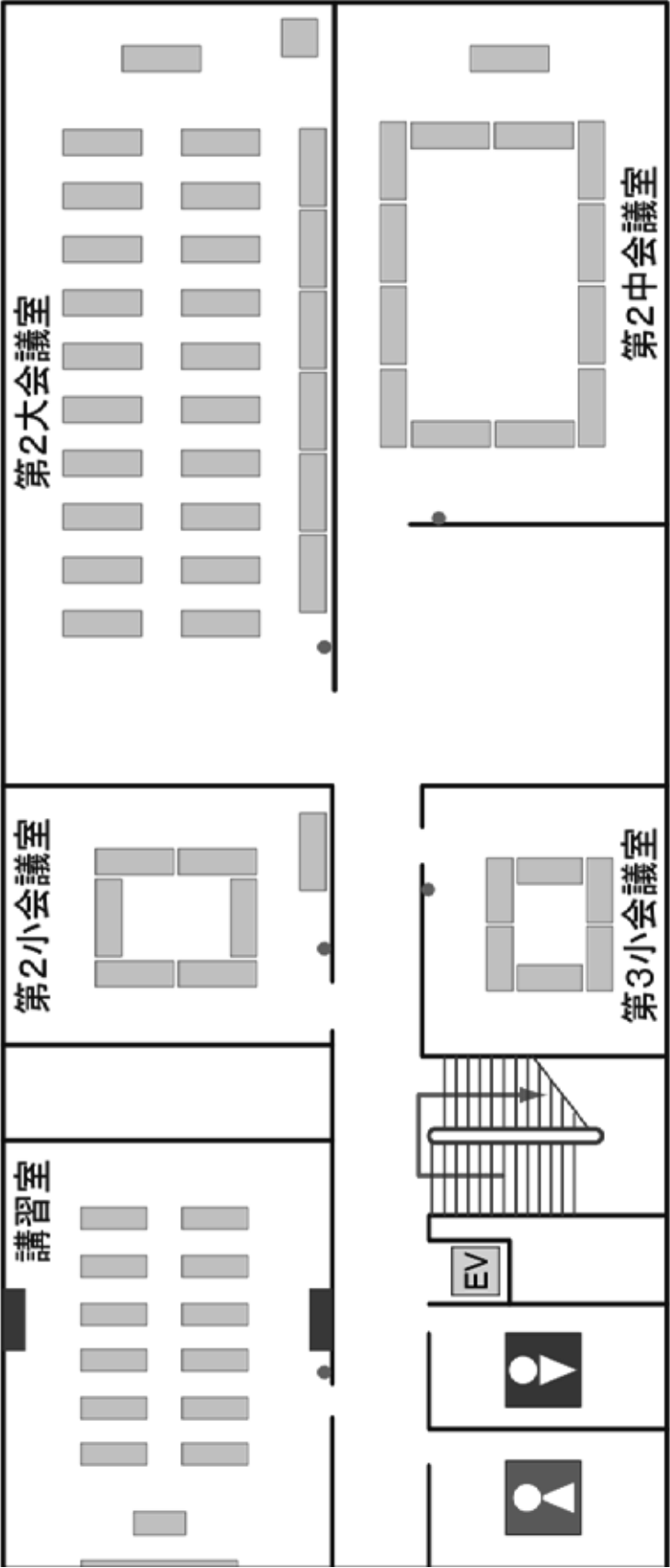
市民会館 第1大会議室 3階



第65回関東ブロック保育研究大会

第4分科会

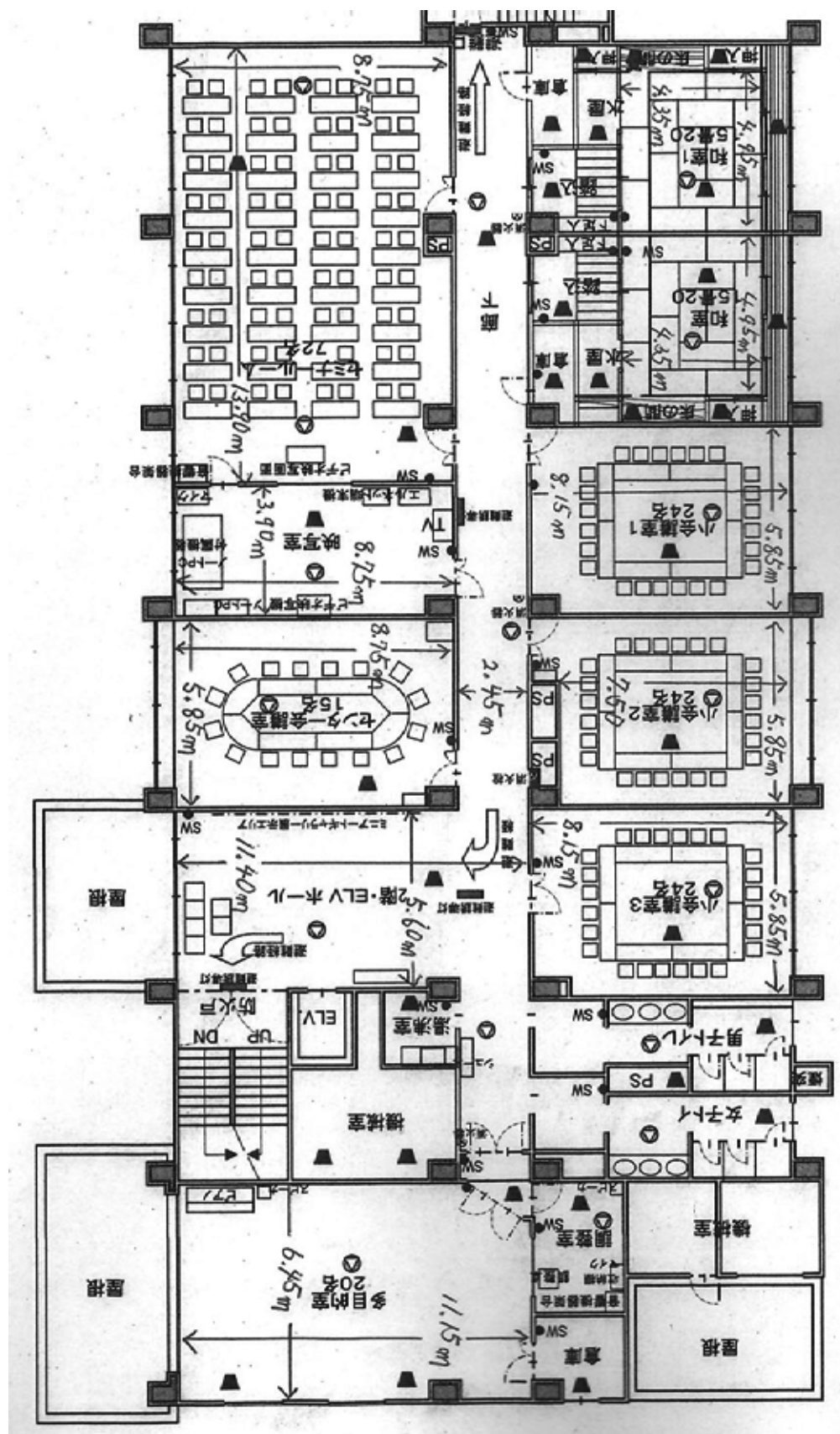
市民会館 第2大会議室 2階



第65回関東ブロック保育研究大会

総合学習センター セミナールーム 2階

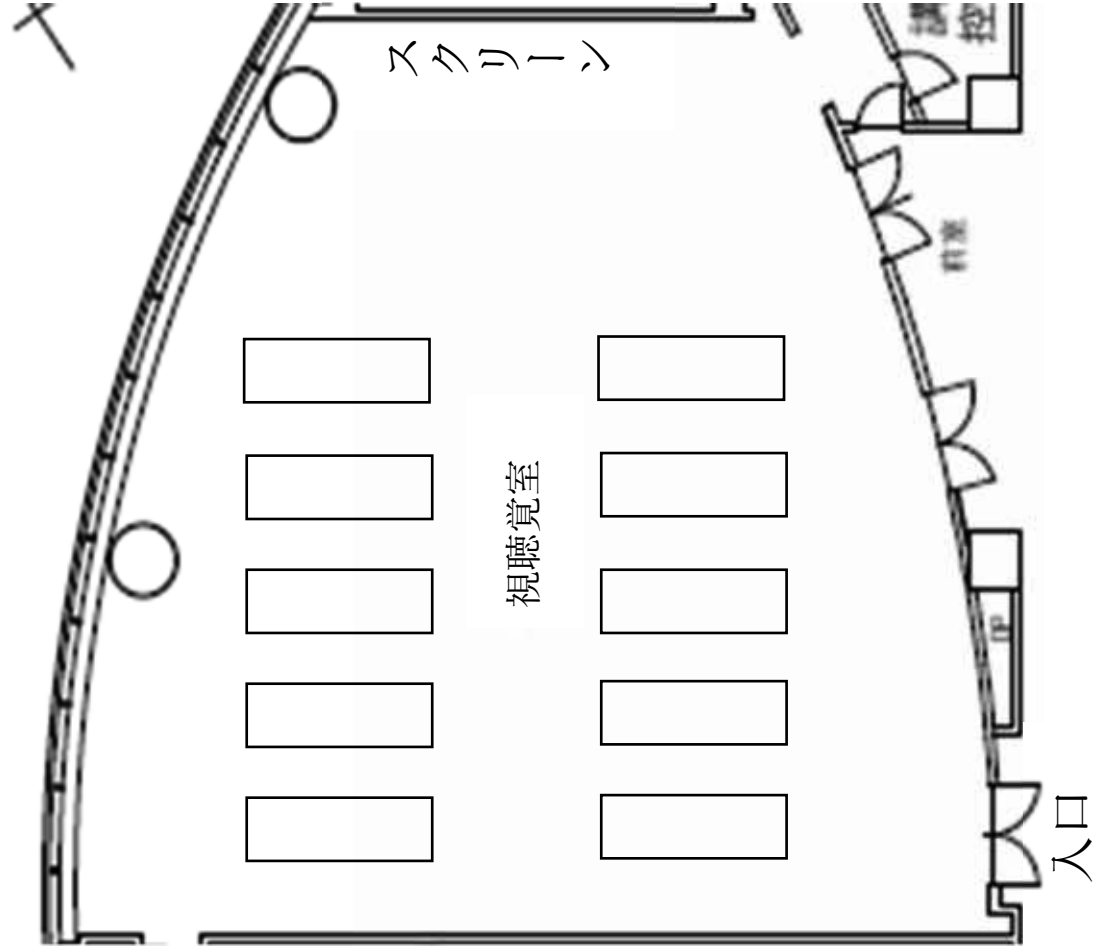
第5分科会



第65回関東ブロック保育研究大会

第6分科会

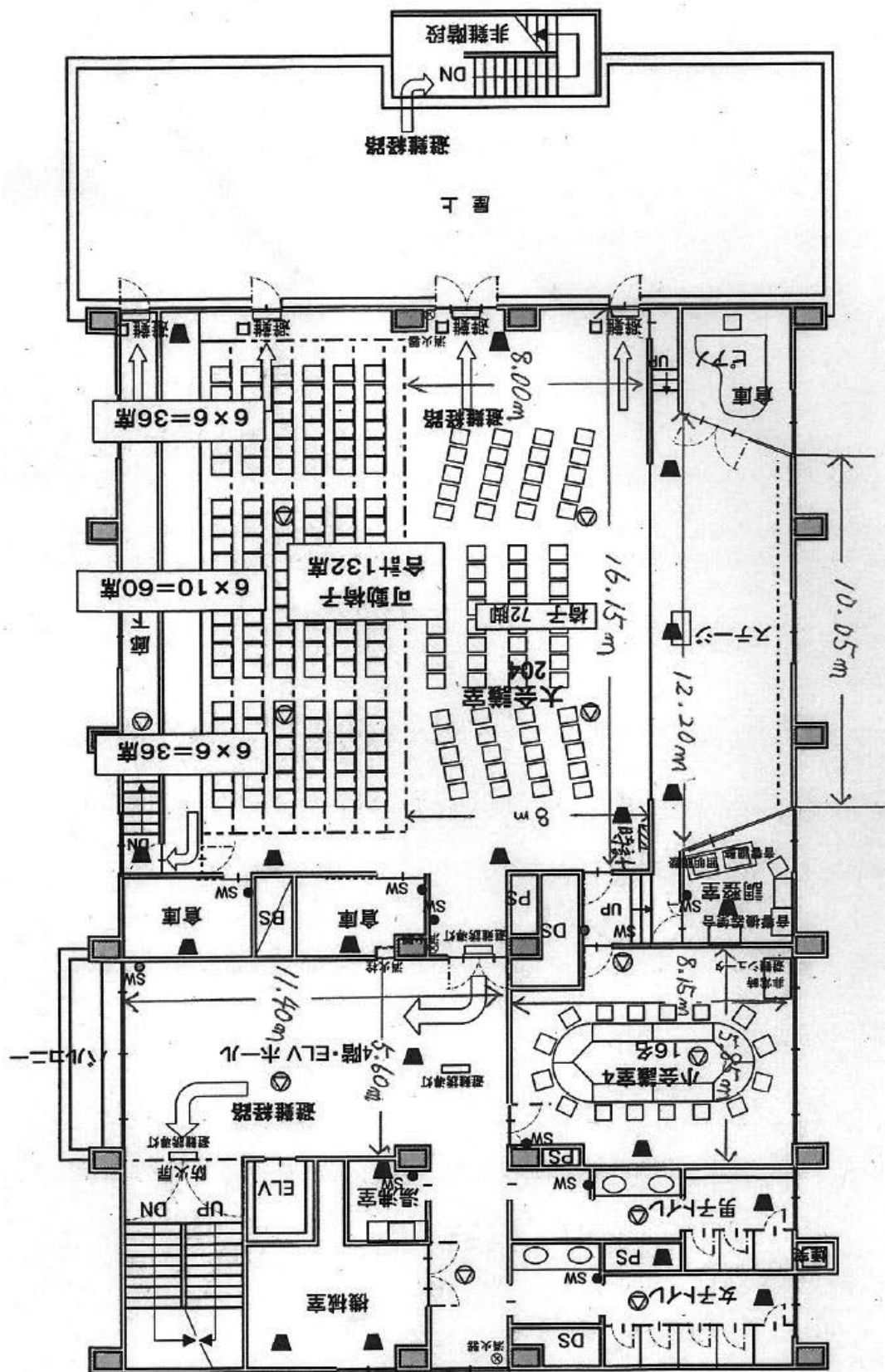
ウェルネスさがみはら視聴覚室 7階



第65回関東ブロック保育研究大会

第7分科会

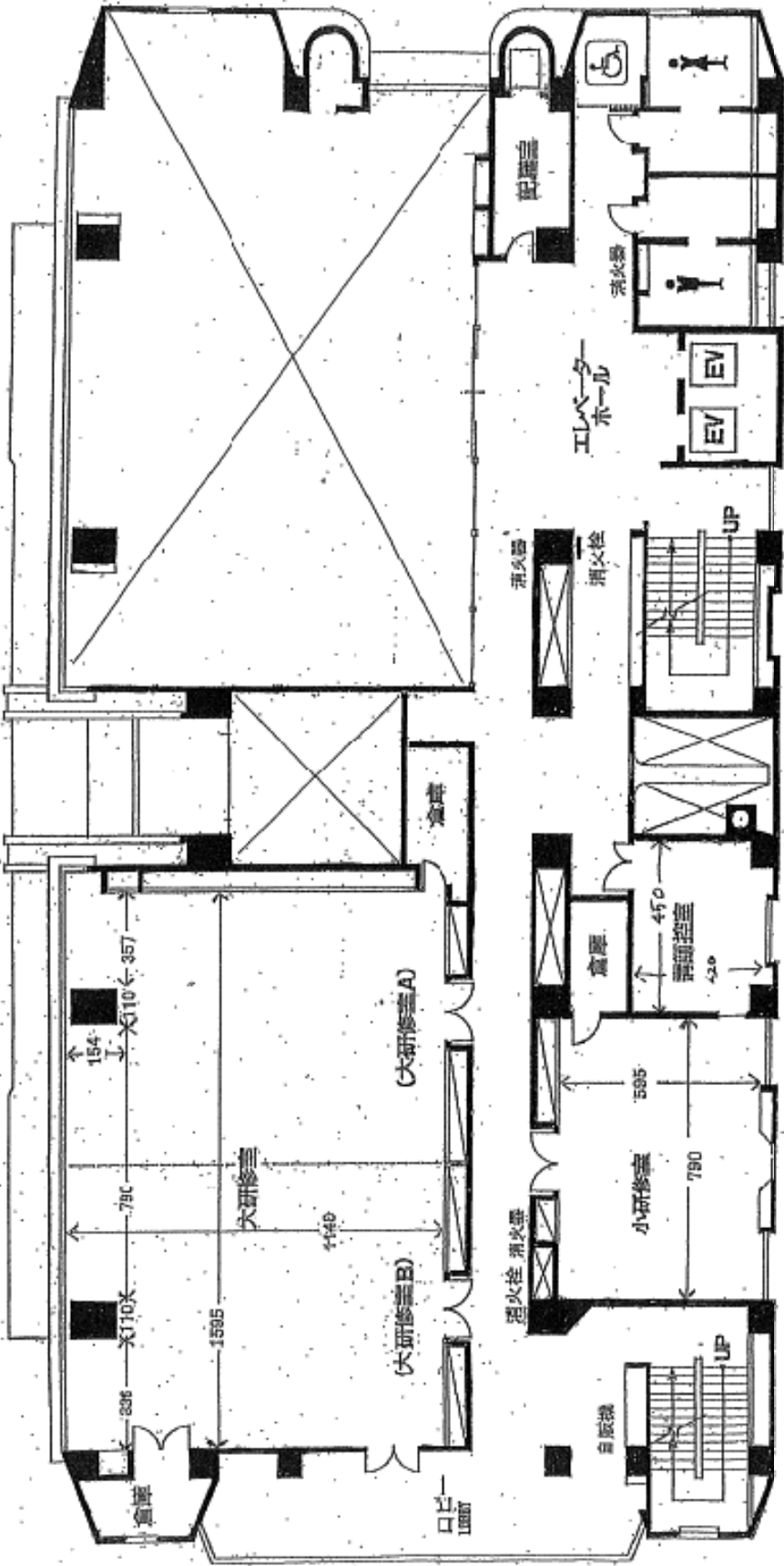
総合学習センター 大会議室 3階



第65回関東ブロック保育研究大会

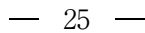
第8分科会

産業会館 大研修室 3階



特別分科会

宇宙科学研究所 JAXA



令和 7 年度 第 65 回関東ブロック保育研究大会 開催要綱

1 主 題

「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして

2 開催趣旨

今回出された「こども大綱」の基本方針において、子どもや若者を権利の主体として認識し、その最善の利益を図ることが示されています。また、「こども大綱」が目指す、「こどもまんなか社会」とは、すべての子どもが幸福な生活を送ることができる社会であり、その実現に向けては、幼児期までこそが生涯にわたるウェルビーイング向上にとって最重要であるとされています。また、子どもの権利条約の精神にのっとり、子どもの視点を尊重し、その声を聴き、ともに考えながら、すべての人が幸福になる社会を目指す必要があります。

この社会の実現に向けて、深刻化した人材不足、増加する業務量や保育者の負担等を解決し、専門職として質の高い保育を提供するため、保育者の処遇改善や働く環境及び地位の向上には、関係機関が一丸となって取り組むことが重要です。

保育者は、さまざまな保育に関わる制度動向や保育に求められる責務について常に意識し、認識を深め、保育の社会的な意義・役割をあらためて確認したうえで、日々取り組みを充実させなければなりません。

加えて、養護と教育の実践の下にこれまで培ってきた保育の営みの大切さを、いまいちど広く社会へアピールする必要があります。

本大会は、そのような保育をめぐる情勢をふまえ、すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現にむけた私たち保育者の姿勢を広く社会に発信できるよう、多様なテーマでの研究協議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、保育・子育て支援の拡充につなぎ、保育実践の向上をめざすことを目的として開催します。

3 主 催

相模原市、相模原市保育連絡協議会、相模原市社会福祉協議会、相模原市保育士会、
関東ブロック各都県指定都市、関東ブロック各都県指定都市社会福祉協議会、関東ブロック保育協議会

4 後 援(予定)

こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会

5 期 日

①全体会 令和7年7月3日（木）

②分科会 令和7年7月4日（金）

6 会 場

相模原市民会館（相模原市中央区中央3丁目13-15）

① 全体会 相模原市民会館 ホール

② 分科会 相模原市民会館、相模原市立あじさい会館、相模原市立産業会館、
相模原市立総合学習センター

7 大会運営

この大会を円滑に進めるため、主催各都県指定都市の保育協議会(部会)、保育士会(部会)、保育行政主管課、社会福祉協議会の代表者及び開催県の保育協議会会長が委嘱した者をもって構成する運営委員会を置く。

運営委員長は、開催都市である相模原市保育連絡協議会会長を、副委員長は、相模原市社会福祉協議会会長、相模原市こども・若者未来局保育課課長をもってあてる。

運営委員長は、別に実行委員を委嘱し、実行委員会を置く。

8 大会役員

この大会は次の役員をもってあてる。

① 分科会議長

「分科会議長割当表」により指定された都県指定都市の社会福祉協議会または保育協議会等から推薦のあった者をあてるものとし、各分科会の議事を行う。

②大会幹事

運営委員長が委嘱し、分科会の進行にあたる。

9 分科会助言者

運営委員長は、分科会ごとに1名の助言者を委嘱する。

10 参加者

1,000名 この大会の参加者は次のとおりとする。

①保育所・認定こども園等関係者

②保育行政機関、保育士養成校関係者

③社会福祉協議会関係者

④学識経験者

⑤保護者、その他保育事業関係者

11 参加費・負担金及び参加申し込み

○参加費 1人 10,000円

※大会資料は相模原市保育連絡協議会 HP より各自でダウンロードして
ご用意ください。

(URL: <https://www.sagamihara-hoikurenkyo.jp>)

紙の資料をご希望される場合は、資料代として入金時に別途 1,000 円お支払ください。

○負担金 各都県指定都市 100,000円



12 申し込み方法

(1) 下記の申込サイトからお申し込み手続きをお願いします。

《申し込みサイトURL》

(URL: <https://www.mwt-mice.com/events/kanto-hoiku2025>)

〔申込受付期間〕令和7年2月25日(火)～4月18日(金)

※本サイトは主催者が取りまとめ・参加費徴収の事務を委託する下記の
業者で作成されたページです。二次元コードからも申し込めます。



(2) 申込内容入力完了後、登録されたメールアドレス宛に自動の「申込受付完了メール」が
届きます。

※「申込受付完了メール」には参加費の振り込みのご案内を記載しておりますので、ご確認
ください。

※ @mwt.co.jp からのメールが受信できるよう、あらかじめ設定をお願いいたします。

※翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、迷惑メールフォルダにも未着な
ことをご確認の上、名鉄観光サービス(株)横浜支店まで必ずご連絡ください。

(3) 原則、請求書は発行いたしません。案内メールに基づき、お申込み日から2週間以内に参加費
のお振込みをお願いいたします。

(4) 参加費入金確認後、6月初旬を目安に参加証を郵送でお送りします。

(5) お申し込み後の取り消しについて

原則、ご入金後の参加費は返金できかねますのであらかじめご了承ください。

13 お問い合わせ先

(1) 開催内容に関すること

相模原市保育連絡協議会

「第65回 関東ブロック保育研究大会」事務局 担当：松崎・根岸

(TEL) 042-707-1524 (FAX) 042-707-1562

(メール) info@sagamihara-hoikurenkyo.jp

(2) 参加申込・参加費のお振込み等に関すること

名鉄観光サービス株式会社横浜支店 「第65回関東ブロック保育研究大会」係

担当：増淵 将人・宇野 一美

営業時間：平日 10:00～17:00・土日祝日休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町4-52 横浜野村証券ビル5階

(TEL) 045-641-4166 (FAX) 045-641-4169

14 日程

【第一日目】 7月3日(木)	
会場／相模原市民会館 ホール	
受付	11:30～
オープニング	12:30～
開会式	13:30～14:20
基調講演	14:30～15:50
休憩	15:50～16:10
記念アトラクション	16:10～16:40
次期当番県挨拶	16:50～17:00
第一日目終了	17:00

【第二日目】 7月4日(金)	
会場／各分科会会場（相模原市民会館、他）	
受付	9:00～
分科会討議	9:30～15:00
閉会	15:00

時間 月	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
7/3 (木)				受付 11:30~ 運営委員会 11:30~12:30	オープニング	開 会 式	基 調 講 演	休 憩	記念 アトラク ション	次期 当番県 挨拶	閉 会	分 科 会 打 合 せ 17:30~ 18:30
7/4 (金)	各 分 科 会 受 付 9:00~ 9:30	分 科 会		昼 食	分 科 会		閉 会	処 理 委 員 会 15:30~ 16:30				

15 研究方法

- ①全体会 初日の全体会は、基調講演を行う。
- ②分科会 研究テーマに基づき、各都県指定都市からあらかじめ提出された代表意見を中心に研究討議を行う。意見の発表時間は1人30分以内とする。
あらかじめ議長・助言者及び幹事を主催者が委嘱し、分科会の運営にあたる。

16 オープニング

『花子の” やりたい” コンサート』

“大人が仕事を真剣に遊ぶ”をテーマに、アートとダンスとクラシック音楽のコラボレーションをお送りします。

難しいと思われがちなクラシック音楽に、ダンスとアートもくっつけて、子どもの目線でも楽しめる本格的なクラシックコンサートにしました。

たくさんの気づきと驚きをお土産に「花子のやりたいコンサート」をご鑑賞ください。

新進気鋭のヴァイオリニスト滝千春さん、衣装・造形作家の山本瑞生さん、ダンサーの山井絵里奈さんを迎え、クラシックから現代音楽まで様々な演奏をお送りします。

小さいうちから“ホンモノを！”



企画を務める「朋の会」代表の桑原花子さん相模原在住ピアニストです。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、渡仏。帰国後、地元相模原にて2011年より10年間『東日本大震災チャリティーコンサート』企画運営に関わり、その他、様々な企画コンサートを主催。

17 基調講演

講師：宇宙航空研究開発機構 JAXA 名誉教授 的川 泰宣 氏

テーマ：宇宙と子どもたちの夢や未来について



広島県呉市生まれ。東京大学工学部、同大学院博士課程、東京大学宇宙航空研究所、宇宙科学研究所教授・鹿児島宇宙空間観測所長・対外協力室長、宇宙航空研究開発機構（JAXA）執行役を経て現職。2005年には、JAXA宇宙教育センターを先導して設立、初代センター長となる。日本の宇宙活動の「語り部」であり、「宇宙教育の父」とも呼ばれる。著書『人類の星の時間を見つめて』（日刊工業新聞社）ほか多数。

TBS ラジオの「全国こども電話相談室」、NHK テレビの「科学大好き土よう塾」、「クローズアップ現代」、「視点・論点」を含むテレビ、ラジオ、新聞にたびたび登場し、宇宙関連のトピックスについて解説を行っている。毎日小学生新聞に「銀河教室」（水曜日）という週刊の連載を持っている。

はまぎんこども宇宙科学館館長 / 認定NPO法人「子ども・宇宙未来の会」名誉会長

18 記念アトラクション

演 奏：光明学園相模原高等学校：和太鼓部



市内屈指の伝統を誇る和太鼓部心揺さぶる和太鼓演奏を皆様に!!

令和7年度に開催される第65回関東ブロック保育研究大会の記念アトラクションとして、市内屈指の伝統ある和太鼓部を擁する光明学園相模原高等学校の皆さんによる演奏をお届けします。

平成元年に伝統文化の保存会として立ち上がった和太鼓部は、同好会、部活動へと発展し、今年度で創部36年目を迎えます。伝統を受け継ぎながらも、常に新しい表現に挑戦し続けるその姿勢は、まさに「伝統と革新」という言葉がふさわしいでしょう。

相模原市の地域イベントや老人ホームへの慰問、学校機関などへの演奏活動など、年間60回近く地域貢献に根ざした演奏を行っています。近年では、ニューヨークや韓国、ベトナムなどの海外公演にも挑戦し、融和世界の実現に向けた活動にも取り組んでいます。

地域、そして世界へ響く、和太鼓の調べ

日本の伝統楽器を通じて、地域の活性化や発展、異文化交流に寄与してきた光明学園相模原高等学校和太鼓部。第65回関東ブロック保育研究大会では、そんな彼らの迫力ある演奏を存分に味わっていただき、心に残るひとときをお過ごしください。

光明学園相模原高等学校 和太鼓部

創部：1989年

所在地：神奈川県相模原市南区当麻 856

部員数：約35名(全学年)

主な活動内容：

定期演奏会(年1回開催)

地域イベントへの参加

神奈川県高等学校和太鼓選手権

関東地区高等学校和太鼓選手権

郷土芸能発表会(全国大会予選会)

過去の実績：

第30回全国高等学校総合文化祭 初制覇

第35回全国高等学校総合文化祭 最優秀賞

関東地区高等学校和太鼓選手権 金賞(複数回)

19 分 科 会

分科会は8分科会及び特別分科会とし、それぞれのテーマ、研究方針、研究の視点は次のとおりとします。

＜第1分科会＞ 新たな時代の保育実践 ～すべての子どもにむけて～

〔助言者〕 桜美林大学 健康福祉学群 教授 福田 きよみ 氏

子ども・子育て支援新制度では、「保育の必要性（の認定）」に基づいて、保育が提供されます。

また、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するとの子ども・子育て支援法の趣旨から、認定こども園制度を改め、学校及び児童福祉施設としての法的位置づけをあわせ持つ新たな幼保連携型認定こども園が創設されました。

保育所は、これまで保育所保育指針に基づき、児童福祉施設として、各保育所における創意工夫のもと、保育実践をすすめてきました。認定こども園では、保育所保育指針を踏まえた「認定こども園教育・保育要領」に基づき、保育が展開されます。

本テーマでは上記実践のもと、子ども一人ひとりの健やかな育ちを保障し、保育の質を向上していくための手法や、さらに今後の保育をめぐる動きのなかで大切にすべき保育実践の視点について研究を深めます。

＜第2分科会＞ 配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

〔助言者〕 明星大学 教育学部教育学科 教授 星山 麻木 氏

保育所・認定こども園等では、発達障害、医療的ケア児、要保護児童など配慮を必要とする子どもの増加が指摘されてきています。また保護者自身が生活面など何らかの課題をもち、子育てに困難が生じるケースも増えています。

本テーマでは、こうした子どもや保護者に対する保育・子育て支援関係者としてののかかわり方、あるいは保育者としていかに寄り添い、支援をおこなうべきかについて研究を深めます。

＜第3分科会＞保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

〔助言者〕 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 松山 洋平 氏

保育所・認定こども園等における今日的状況として、職員の就業形態や雇用形態の多様化とともに働き方改革がすすめられています。職員間の連携、チームワークの形成や、職場全体としてのスキルアップとともに、働きやすい職場づくりに一層留意する必要があります。

子ども・子育て支援制度施行後、多様化する利用者のニーズに対応するとともに、保育現場の魅力を発信しながら、人材の確保・育成に努めていく必要があります。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の内外の研修や情報共有のあり方、保育者の自己評価など、職員の資質向上にむけた効果的な実践と保育現場の魅力発信の取り組み、さらには保育現場に求められる働きやすく、やりがいのある職場づくりについて研究を深めます。

＜第4分科会＞ 地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

〔助言者〕 青山学院大学 教育人間科学部心理学科 教授 坂上 裕子 氏

保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、新たな幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。

一方で地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者に求められる知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、地域の子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

＜第5分科会＞ 子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた 関係機関とのネットワーク

〔助言者〕 玉川大学 教育学部乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩 氏

子どものより良い育ちにむけ、保育所・認定こども園等、小学校さらに中学校との連携は、子ども一人ひとりの成長を連続的にとらえる視点として重要です。

また、子ども・子育て制度では各市町村で策定された「子ども・子育て支援事業計画（都道府県においては子ども・子育て支援事業支援計画）」に基づき事業実施が行われ、各地域の保育施策の充実化にむけては、社会福祉法人をはじめとする保育・子育て支援関係者と各地域の行政機関等との連携や、信頼関係の構築もいっそう大切となります。

さらには、子どもの貧困に起因する課題への対応、児童虐待予防、病児・病後児保育、さらには災害対応など、保育所・認定こども園等単体のみならず、地域の関係各機関と連携・協働をもってすすめるべき取り組みは多くあります。

本テーマでは、子どものより良い育ちにむけた、多様な機関との連携・協働のすすめ方や保育所・認定こども園等が果たすべき役割などについて研究を深めます。

＜第6分科会＞ 家庭や地域との連携による食育の推進

〔助言者〕 相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 特任教授 堤 ちはる 氏

乳幼児期の食育の推進は、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成において大変重要です。そして食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、保育所・認定こども園等のみならず家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要となります。

さらに保育現場では、自園調理の意義や有用性の確立ならびに、食物アレルギーをもつ子どもへの対応等も大きな課題となっています。

本テーマでは、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食をとおした保育実践のあり方などについて研究を深めます。

＜第7分科会＞ 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

〔助言者〕 大妻女子大学 家政学部児童学科 教授 岡 健 氏

少子化や核家族化がすすむなか、社会における人と人、とくに子どもとおとながつながる場面が少なくなりつつあり、社会における子ども・子育てへの関心低下につながっています。こうしたなか、子育て家庭や保育関係者にかぎらず、すべての人が子どもや子育てに関心をもつ取り組みが、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりにむけて大切です。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の地域にむけた諸活動の展開により、広く地域や国民に対して子ども・子育てへの関心や保育の営みの重要性を発信し、地域全体で子育てを考えていく取り組みについて、研究を深めます。

＜第8分科会＞ 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

〔助言者〕 東京都市大学 人間科学部児童学科 准教授 園田 巖 氏

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差が進むことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を活かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

＜特別分科会＞ 宇宙開発最前線 ～困難を乗り越え目的を達成していくために～

講 師：宇宙航空研究開発機構（JAXA）

宇宙科学研究所 教授 津田 雄一 氏

2024年1月20日未明、JAXAが開発した小型探査機「SLIM（スリム）」がピンポイントでの月面着陸に成功し世界中の注目を集めています。

また、2020年12月にサンプルリターンに成功した「はやぶさ2」は、別の小惑星へ向かう拡張ミッションが進められています。

開発や試験が行われた宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスは、東京から約40km西方に位置し、丹沢山地をのぞむ静かな環境の中で、太陽の活動や月・惑星、ブラックホール、銀河の成り立ちなど、宇宙に関するさまざまな謎を研究しています。

宇宙は、子どもたちの心が躍る魅力に満ち溢れています。また宇宙には、理科だけでなく、様々な教育活動で活用できる素材があるといわれています。

私たち保育者が宇宙の魅力に触れ、学ぶことで、保育の幅を広げ、好奇心で満ち溢れる子どもたちの明るい未来へとつながっていくことを願います。

この分科会では、JAXA相模原キャンパス及び隣接する相模原市立博物館の見学を通じ、宇宙開発最前線の雰囲気を感じていただくとともに、JAXA教授より宇宙開発に係る様々な困難やそれを乗り越えていくために大切なことなどについてお話をさせていただきます。

「諦めないで取り組みれば必ず目標に近づく」というメッセージを、未来を担うこどもたちに伝えていきたいと思います。

また、相模原市ではリニア中央新幹線の開業に向け、神奈川県駅（仮称）の建設が進められておりますので、最後に工事の様子を見学できる「さがみはらリニアひろば」も見学できます。

※ご希望の方はご案内いたします。

＜当日のスケジュール＞

バスで博物館へ移動

① 9:30～博物館見学

② 10:30～JAXA講師による講演会
（博物館にて）

③ 12:00～昼食（博物館にて）

④ 13:00～JAXA施設見学

⑤ 14:00～バスで橋本駅へ移動・解散

※ 14:30～さがみはらリニアひろば
見学（自由参加）



「提供：宇宙航空研究開発機構」



「提供：宇宙航空研究開発機構」

※「さがみはらリニアひろば」の視察につきましては、天候等により視察できない場合がございますので予めご了承ください。

20 資料等の各都県指定都市の提出(納入)期限

- ① 分科会における意見発表原稿 4月 25日(金)
 ② 都県指定都市負担金納入 5月 9日(金)

21 参加者割当(予定)

区分	施設数	割当人数	率(%)	区分	施設数	割当人数	率(%)
千葉市	171	22	13	川崎市	170	22	13
栃木県	224	29	13	埼玉県	796	103	13
群馬県	379	50	13	長野県	543	71	13
山梨県	190	25	13	東京都	1,502	195	13
静岡県	622	81	13	横浜市	421	54	13
神奈川県	335	44	13	新潟県	637	83	13
茨城県	510	66	13	相模原市	108	53	
千葉県	785	102	13	合計	7,354	1,000	

22 分科会意見発表・議長割当

◎…意見発表割当 ○…議長割当

…令和7年度全国大会意見発表分担

分科会番号	1	2	3	4	5	6	7	8	特別	◎合計	○合計
千葉市		◎			○	◎				2	1
栃木県	○		◎	◎						2	1
群馬県		○			◎			◎		2	1
山梨県				○		◎	◎			2	1
静岡県				◎		○		◎		2	1
神奈川県	◎					◎	○			2	1
茨城県		◎			◎			○		2	1
千葉県			◎		○		◎			2	1
川崎市	◎			◎		○				2	1
埼玉県			○				◎	◎		2	1
長野県	○		◎		◎					2	1
東京都	◎		○	◎						2	1
横浜市			◎	○				◎		2	1
新潟県		◎			◎		○			2	1
相模原市	◎	○					◎	○	◎○	3	3
◎合計	4	3	4	4	4	3	4	4	1	31	
○合計	2	2	2	2	2	2	2	2	1		17

【昼食会場のご案内】

※大会 1 日目（7/3）昼食会場をご用意させていただきますので、ぜひご利用下さい。

相模原市民会館（全体会会場）		
第2大会議室(2 階)	第1大会議室（3 階）	第3中会議室（4 階）

「第 65 回関東ブロック保育研究大会」における
事故防止及び公衆衛生のための措置について

大会参加者のみなさまに有事の際の避難経路を確認いただきたく、体調のすぐれない方の来場を控えていただく等の事故防止及び公衆衛生のための措置を講じて開催致しますので、ご協力をお願いします。

宿泊ホテル一覧

No	ホテル名	最寄り駅からの距離	部屋タイプ	宿泊金額
1	ホテルクラウンヒルズ相模原	JR 横浜線相模原駅 徒歩 2 分	シングル	9,600円
2	東横 INNJR 横浜線相模原駅前	JR 横浜線相模原駅南口 徒歩 3 分	シングル	8,500円
			ツイン	12,100円
3	東横 INN 京王線橋本駅北口	JR 横浜線・京王相模原線 橋本駅北口 徒歩 5 分	シングル	9,300円
			ツイン	9,800円
4	アイホテル橋本	JR 横浜線・京王相模原線 橋本駅北口 徒歩 5 分	シングル	9,800円
5	東横 INN 横浜線淵野辺駅南口	JR 横浜線淵野辺駅南口 徒歩 5 分	シングル	9,800円
			ツイン	13,800円
6	アパホテル相模原古淵駅前	JR 横浜線古淵駅 徒歩 3 分	シングル	9,700円
7	ホテルリソル町田	JR 横浜線町田駅北口 徒歩 4 分 小田急線町田駅西口 徒歩 2 分	シングル	12,200円
8	東横 INN 町田駅小田急線東口	小田急線町田駅 徒歩 4 分 JR 横浜線町田駅 徒歩 7 分	シングル	9,400円 (令和 7 年 4 月 1 日) 変更予定)
			ツイン	9,800円 (令和 7 年 4 月 1 日) 変更予定)
9	レンブラントホテル東京町田	小田急線町田駅 徒歩 10 分 JR 町田駅 ターミナル口 徒歩 2 分 中央改札 徒歩 7 分	シングル	14,800円
			ツイン	14,800円

関東ブロック保育研究大会開催記録

開催順	開催年度	開催県・市	開催地	研究発表 都県市名	参加人数	開催期日	研 究 主 題
第1回	昭和34年	山 梨 県	甲 府 市 県 民 会 館	群 馬 県 都 東 京 都	1,246	11月21日～23日	保育の前進のために
第2回	昭和35年	群 馬 県	高 崎 市 茨 城 県 商 業 高 等 学 校 体 育 館	神 奈 川 県	1,439	8月18日～20日	心身ともに健やかに
第3回	昭和36年	茨 城 県	水 戸 市 茨 城 会 館	千 葉 県 静 岡 県	1,022	8月 3日～ 5日	子どもの福祉をたかめるために
第4回	昭和37年	静 岡 県	静 岡 市 公 会 堂	新 潟 県 湯 野 県	1,380	8月 2日～ 4日	保育事業体系の確立のために
第5回	昭和38年	千 葉 県	成 田 市 成 田 小 学 校 講 堂	埼 玉 県 栃 木 県	1,153	7月25日～27日	保育事業の近代化を進めるために
第6回	昭和39年	東 京 都	文 京 区 役 所 会 議 室	横 浜 市	217	7月23日～24日	保育事業の明日の前進のために
第7回	昭和40年	神 奈 川 県	小 田 原 市 市 民 会 館	東 京 都 群 馬 県	1,255	7月 1日～ 3日	今日と明日の幼な子の幸福を守りぬこう
第8回	昭和42年	新 潟 県	新 潟 市 市 体 育 館	茨 城 県 神 奈 川 県	2,123	7月 8日～10日	都市と農漁村における保育の実態を明らかにし、こどもたちの保育環境を改善するために
第9回	昭和43年	長 野 県	長 野 市 市 民 会 館	静 岡 県 千 葉 県	2,377	6月29日～7月1日	保育所の歴史と今日の保育問題
第10回	昭和44年	東 京 都	渋谷区渋谷公会堂	長 野 県 新 潟 県	2,335	7月26日～28日	激動する社会に適応する保育施設のありかた
第11回	昭和45年	栃 木 県	宇 都 宮 市 栃 木 会 館	埼 玉 県 横 浜 市	1,466	7月21日～23日	子どもたちのいのちと生活をまもり、より豊かな環境とするために
第12回	昭和46年	埼 玉 県	浦 和 市 埼 玉 会 館	栃 木 県 山 梨 県	1,393	7月22日～24日	児童憲章宣言20周年と保育・乳幼児と教育と保育所の役割
第13回	昭和47年	横 浜 市	小 田 原 市 市 民 会 館	群 馬 県	1,364	7月 5日～ 7日	近隣社会における保育所の使命
第14回	昭和48年	山 梨 県	甲 府 市 県 民 会 館	東 京 都	1,513	7月 5日～ 7日	人間尊重の中における保育所の使命
第15回	昭和49年	群 馬 県	水 上 町 観 光 会 館	千 葉 県	1,409	7月 4日～ 6日	乳幼児の保育権と確立をめざして
第16回	昭和50年	茨 城 県	水 戸 市 茨 城 県 立 県 民 文 化 セ ン タ ー	神 奈 川 県	1,500	7月 3日～ 5日	保育所の使命と課題
第17回	昭和51年	静 岡 県	熱 海 市 ニ ュ ー フ ジ ャ ホ テ ル	茨 城 県	1,500	6月24日～25日	21世紀をになう子どもを育てるための保育所の役割
第18回	昭和52年	千 葉 県	銚 子 市 銚 子 市 民 文 化 会 館	長 野 県	1,300	6月23日～24日	乳幼児の発達保障と保育所、家庭の役割
第19回	昭和53年	神 奈 川 県	箱 根 小 涌 園	静 岡 県	1,600	7月 5日～ 7日	地域社会の保育ニーズの現状と保育所のあり方を探る
第20回	昭和54年	新 潟 県	湯 沢 町 青 少 年 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	横 浜 市	1,700	6月 6日～ 8日	生命を守り、ぬくもりある保育をめざして～国際児童年にあたり～
第21回	昭和55年	長 野 県	松 本 市 松 本 市 民 文 化 会 館	埼 玉 県	1,900	7月 9日～11日	育てることを見直し、よりよい保育のあり方を求めて ～1990年代の保育を考える～
第22回	昭和56年	川 崎 市	箱 根 小 涌 園	新 潟 県	1,600	7月 8日～10日	国際障害年にあたり乳幼児保育の原点をさぐる～育てることのむずかしさのなかで～
第23回	昭和57年	東 京 都	東京都渋谷公会堂	山 梨 県	2,600	7月 6日～ 8日	保育ニーズに応える保育の課題を考える～ともに育つよこびの中に～
第24回	昭和58年	横 浜 市	神 奈 川 県 立 県 民 ホ ー ル	川 崎 市	2,400	7月 6日～ 8日	子どもの生活の現状と保育所保育の課題 ～保育内容の見直しと保育理論の再確認～
第25回	昭和59年	埼 玉 県	浦 和 市 埼 玉 会 館	群 馬 県	1,700	7月 4日～ 6日	子どもの現状を深くとらえ、よりよい保育の態勢をもとめて ～地域に根ざした乳児から幼児までの一貫性のある保育を～
第26回	昭和60年	栃 木 県	宇 都 宮 市 文 化 会 館	栃 木 県	1,500	7月 3日～ 5日	子どもの現状を深くとらえ、よりよい保育の態勢をもとめて ～地域に根ざした乳児から幼児までの一貫性のある保育を～
第27回	昭和61年	群 馬 県	水 上 町 観 光 会 館 ホ ー ル	東 京 都	1,300	7月 2日～ 4日	子どもの育ちと保育の役割
第28回	昭和62年	山 梨 県	富 士 吉 田 市 富 士 急 ハ イ ラ ン ド	千 葉 県	1,300	7月 8日～10日	明日をひらく保育を考える～風ありて湖（うみ）いま、ここに人となる保育を～
第29回	昭和63年	静 岡 県	修 善 寺 町 総 合 会 館	神 奈 川 県	1,300	7月 6日～ 8日	明日をひらく保育を考える～子ども・家庭・地域の現状と保育所の機能～
第30回	平成元年	神 奈 川 県	箱 根 小 涌 園	茨 城 県	1,600	7月18日～20日	いま、子ども・家庭・地域社会とともに～子どもの育つ環境と保育所の役割～
第31回	平成 2年	茨 城 県	茨 城 県 立 県 民 文 化 セ ン タ ー 大 洗 文 化 セ ン タ ー	長 野 県	1,300	7月 4日～ 6日	いま、子ども・家庭・地域社会とともに～子どもの育つ環境と保育所の役割～

開催順	開催年度	開催県・市	開催地	研究発表 都県市名	参加人数	開催期日	研 究 主 題
第32回	平成 3年	千 葉 県	鴨 川 市 文 化 体 育 館	静 岡 県	1,500	7月10日～12日	子どもたちの現在と未来を育つために ～保育所が創造する地域社会の子育て～
第33回	平成 4年	川 崎 市	川 崎 教 育 文 化 会 館	横 浜 市	1,300	7月 8日～10日	大きくふくらませる子どもたちの夢 ～すてきな保育所、そして私たち～
第34回	平成 5年	長 野 県	長 野 市 市 民 会 館	埼 玉 県	1,800	7月 7日～ 9日	大きくふくらませる子どもたちの夢 ～すてきな保育所、そして私たち～
第35回	平成 6年	東 京 都	京 王 プ ラ ザ ホ テ ル 日 比 谷 公 会 堂	新 潟 県	2,000	7月21日～22日	大きくふくらませる子どもたちの夢 ～すてきな保育所、そして私たち～
第36回	平成 7年	横 浜 市	神 奈 川 県 立 県 民 ホ ー	山 梨 県	2,200	7月 5日～ 7日	大きくふくらませる子どもたちの夢 ～すてきな保育所、そして私たち～
第37回	平成 8年	埼 玉 県	大 宮 ソ ニ ッ ク シ テ ィ ホ ー	川 崎 市	1,700	7月 3日～ 5日	この子らに未来を託して ～21世紀の保育のあり方を考える～
第38回	平成 9年	新 潟 県	新 潟 県 民 会 館	群 馬 県	1,400	7月16日～18日	この子らに未来を託して ～21世紀の保育のあり方を考える～
第39回	平成10年	栃 木 県	鬼 怒 川 温 泉 あ さ や ホ テ ル	神 奈 川 県	1,400	7月15日～17日	この子らに未来を託して ～21世紀の保育のあり方を考える～
第40回	平成11年	群 馬 県	高 崎 市 伊 香 保 町	東 京 都	1,400	6月30日～7月2日	子どもを産み育てる「夢」ある社会をめざして ～保育のあり方を考える～
第41回	平成12年	山 梨 県	甲 府 市 石 和 町	千 葉 県	1,200	7月 5日～ 7日	子どもを産み育てる「夢」ある社会をめざして ～保育のあり方を考える～
第42回	平成13年	静 岡 県	静 岡 市 グ ラ ン シ ッ プ 他	栃 木 県	1,500	7月17日～19日	子どもを産み育てる「夢」ある社会をめざして ～保育のあり方を考える～
第43回	平成14年	神 奈 川 県	藤 沢 市 民 会 館 他	茨 城 県	1,300	7月 3日～ 5日	ともに育む子どもの笑顔 ～変革の時代の保育を考える～
第44回	平成15年	茨 城 県	茨 城 県 立 県 民 文 化 セ ン タ ー	茨 城 県	1,300	6月26日～27日	ともに育む子どもの笑顔 ～変革の時代の保育を考える～
第45回	平成16年	千 葉 県	幕 張 メ ッ セ 国 際 会 議 場	静 岡 県	1,400	7月 8日～ 9日	ともに育む子どもの笑顔 ～変革の時代の保育を考える～
第46回	平成17年	川 崎 市	ミ ュ ー ザ 川 崎 シ ン フ ォ ニ ー ホ ー ル		1,300	7月12日～13日	地域に広げる子育て支援 ～保育所がすすめる次世代育成～
第47回	平成18年	長 野 県	軽 井 沢 プ リ ン ス ホ テ ル		1,400	6月21日～22日	保育所がすすめる次世代育成支援 ～地域に広げる子育て支援～
第48回	平成19年	東 京 都	中 野 サ ン プ ラ ザ 京 王 プ ラ ザ ホ テ ル		1,500	7月10日～11日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第49回	平成20年	横 浜 市	パ シ フ ィ コ 横 浜		1,600	7月 1日～ 2日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして ～子どもの健やかな成長と発達を保障するために～
第50回	平成21年	埼 玉 県	大 宮 ソ ニ ッ ク シ テ ィ パ レ ス ホ テ ル		1,251	7月 1日～ 2日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第51回	平成22年	新 潟 県	新潟市民芸術文化会館（りゅーとびあ）コンサートホール		1,432	7月 6日～ 7日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第52回	平成23年	千 葉 市	幕 張 メ ッ セ 国 際 会 議 場		1,039	7月14日～15日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第53回	平成24年	栃 木 県	日 光 市 鬼 怒 川 温 泉 あ さ や ホ テ ル		1,117	7月 5日～ 6日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第54回	平成25年	群 馬 県	高 崎 市		1,338	7月11日～12日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第55回	平成26年	山 梨 県	甲 府 市		1,043	7月10日～11日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第56回	平成27年	静 岡 県	静 岡 市		1,061	7月 2日～ 3日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第57回	平成28年	神 奈 川 県	箱 根 町 小 田 原 市		1,090	7月 7日～ 8日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第58回	平成29年	茨 城 県	水 戸 市		1,174	7月 6日～ 7日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第59回	平成30年	千 葉 県	千 葉 市		1,068	7月30日～31日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第60回	令和元年	埼 玉 県	さ い た ま 市		1,036	7月 3日～ 4日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第61回	令和 3年	長 野 県	長 野 市			7月 1日～31日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第62回	令和4年	東 京 都	東 京 都			7月 1日～ 31日	すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして
第63回	令和5年	横 浜 市	横 浜 市		2,229	7月26日～27日	すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして
第64回	令和6年	新 潟 県	新 潟 市		1,024	7月 4日～5日	すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現をめざして

令和 7 年度以降 当番都県市一覧表

年度	都県市	年度	都県市	年度	都県市	年度	都県市	年度	都県市
7	相模原市	12	静岡県	17	長野県	22	相模原市	27	静岡県
8	千葉市	13	神奈川県	18	東京都	23	千葉市	28	神奈川県
9	栃木県	14	茨城県	19	横浜市	24	栃木県	29	茨城県
10	群馬県	15	千葉県	20	埼玉県	25	群馬県	30	千葉県
11	山梨県	16	川崎市	21	新潟県	26	山梨県	31	川崎市

全国の働く障がい者が作った
かわいい♪面白い!
知育玩具をたくさん
取り揃えています。



キャベツの
中からの歌
¥2,000(税込)



3匹のこぶたの
歌とおはなし
¥2,000(税込)



手袋シアター



ももたろうの
歌とおはなし
¥3,600(税込)

おばけのパン屋さんの
おはなし
¥2,000(税込)



特定非営利活動法人
日本セルフセンター

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-13-1 大橋御苑駅ビル別館2F

☎ 03-3355-8877 ✉ center@selpjapan.net

皆さまのご利用をお待ちしています

★Online Store★

-オンラインストア-

【ネット販売商品】★手袋シアター

★木のおもちゃ ★布のおもちゃ など

<https://selpcenter.base.shop>



一般書店では入手できない本も扱っております

保育・福祉の専門書籍 オンラインショップ



新刊など、随時アップ
しております!
保育におすすめの玩具も
いろいろあります!

トロルストア

検索

<http://www.troll-store.com>

インスタグラム・Xでも 保育書更新中!



トロル保育!
troll.hoiku



トロル保育!
@troll_hoiku



【保育・福祉専門書籍/児童書/パペット/世界の楽器】
〒189-0022 東京都東村山市野口町1-11-4

TEL 042-392-5304 FAX 042-392-5305

E-mail: troll@coral.ocn.ne.jp

平日11:00~18:30 土日祝11:00~17:00

(定休日なし) トロルホームページ <http://www.troll-ren.net>



はいチーズ! フォト

はいチーズ! フォトは、保育園・幼稚園の写真撮影・販売をトータルでサポートするインターネット写真サービスです。

先生撮影
プラン

園児と向き合う時間を増やせます!

枚数カウント機能の導入で 作業時間を大幅に削減!

園児1人1人の登場枚数を自動で算出。
手作業で計算する時間が不要になります!

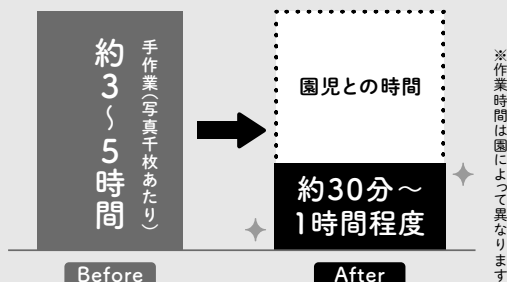
お顔	合計	入園式	日常	...
	> 28枚	5枚	6枚	...
	> 26枚	6枚	6枚	...
	> 27枚	6枚	5枚	...

どのカテゴリに何枚あるかがすぐに分かる!

Point

写真の枚数算出時間が...

約1/3以上削減!



千株株式会社
SEN CORPORATION

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町1番3号
東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー14F

☎ 03-6266-6661 ✉ info@8122.jp
営業時間 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始・弊社定休日を除く)

IP無線機伝シリーズ
— ニシハタシステム —

施設機能強化推進費を利用できます

導入実績
No.1

導入施設数
2,500園
突破

※2025年2月時点

※端末の画面はイメージです



あなたの園では大地震が起こったときの
想定はしていますか?

- ❗ 園バスとの連絡が途絶えてしまう
- ❗ 停電で園内放送が使えなくなる
- ❗ 散歩中のクラスが行方不明になる etc.

アイビー

NS ニシハタシステムのIP無線機は
災害時もしっかりつながり、二次被害を回避できる!

1週間無料お試し実施中! お問い合わせはこちら



0120-775-956

(受付時間: 平日 9:00 ~ 18:00)

Web





安心・安全なおやつを
お届けします



安心・安全にお召し上がりいただけるお菓子・食品を私達はご紹介しています。そのため、全国の保育園や保育所、幼稚園、こども園などで長く信頼をいただいております。どうぞ安心してご利用ください。



株式会社 サンワールド

〒346-0027 埼玉県久喜市除堀 1 5 8 - 3

TEL : 0480-22-5665 FAX:0480-22-5271

☎ フリーダイヤル : 0120-18-5665



HP



Instagram

*** 1 週間無料お試し実施中 !**

株式会社ウォーターフィールド

〒106-0044 東京都港区東麻布 2-33-5 第 4 松坂ビル 5F

◆TEL 03-5797-7684 ◆ FAX 03-5797-7685 ◆✉ info@waterfield-r.com

株式会社ウォーターフィールドは、2006 年創業以来グリストラップ浄化处理専門店として保育園をはじめとして老人ホーム、病院等沢山の施設様にご提案をして参りました。

お客様から、「設置して良かった♪」この一言を頂く事が、私達の最大の喜びであります。専門店として培った信頼と技術でこれからもお客様の快適な環境づくりを通して少しでも社会に貢献出来る会社でありたいと思います。

【設置前】



詳しくは Web で !

【設置 1 週間後】



<http://www.waterfield-r.com>

《厨房のことなら》
設立60年
業務用厨房機器 製造・販売 設計・施工

日本給食設備株式会社

<https://www.nikkyu.co.jp>

日本給食設備にお任せください！

- 厨房機器の販売・据付・旧品撤去
 - 厨房の環境改善計画・機器導入提案
 - 厨房のレイアウト作成
 - 厨房機器のメンテナンス
 - 厨房用品・厨房道具の販売
 - 厨房の床改修工事
- etc

〒252-0132

神奈川県相模原市緑区橋本台1-11-1

TEL 042-772-1300

FAX 042-772-1291

担当：安部

E-Mail: abe@nikkyu.co.jp

Mobile: 070-3987-6966



東京本社・関東事業所(神奈川)・千葉営業所・埼玉営業所・九州支店



JAKUETS

株式会社ジャクエツ

福井県敦賀市若葉町2丁目 1770 番地

TEL:0770-22-2200 FAX:0770-21-1608

WEB





stationery goods
BUNseido
株式会社 文盛堂

幼児向け家具・オリジナル名入れグッズ
取り扱っております！

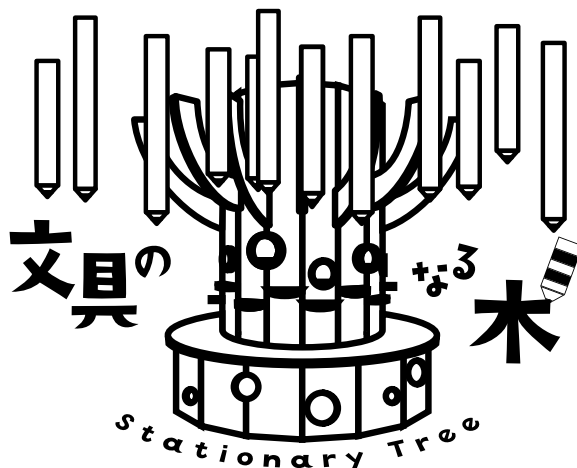
32,000点の品揃えがある
文盛堂に遊びにきてね！

毎月イベントもやっているよ！

文盛堂マスコットキャラクター“ぶんちゃん”



文盛堂店内オブジェ：文具のなる木



【営業時間】

10:00～19:30（年末年始除く）



会社紹介動画

SHOP: 042-752-1104
OFFICE: 042-752-2303
相模原市中央区千代田 6-1-18
<http://www.bunseido.net>

instagram



@bunseido

公式 LINE



@wdi0003d

オンラインストア



なんでも、お気軽にご相談ください。ご相談は無料！

保険の悩み・不安、
スッキリ解決します!!

有限会社 **NEXEED**
(ネクシード)



■営業時間/9:00～17:00 ■休業日/土曜・日曜・祝祭日・年末年始

座間市相武台1-11-1
偉大ビル2F

☎046-257-2003

グリーストラップ浄化装置 職員の清掃作業・苦痛を大幅に軽減します！

- グリーストラップ槽内及び周辺の悪臭を即座に抑えます
- 液面に浮かんだ油脂分を、強力かつ短時間で分解
- 害虫発生を防ぎます
- 清掃作業を軽減します
- 化学薬品を使わず、バイオタイプより高性能・低コスト



7年リース 月額¥8,500～

清掃業者、バイオ式タイプと比較してください

油脂分解・悪臭抑制・害虫忌避

ギトギト油と悪臭がなくなり、いつでも衛生的！

生ごみを水に変える生ごみ処理機ゴミサー 手間なし・悪臭なし・取出しなし！投入するだけ！



衛生的だし、作業も楽になりました

<特徴>

- ① 投入前の水切りは不要。完全消滅タイプなので中身の交換、取出し作業も不要
- ② 菌体コアの補充は2～3ヶ月に1回少量の補充で低コスト
- ③ 生ゴミを随時処理でき衛生的
- ④ 排水は液体肥料として利用可能

保育園で最も使われている生ゴミ処理機です！
20年以上のロングセラー

機種／1日の処理量	園児数
GH10 型 (10kg 処理)	～50 人
GH20 型 (20kg 処理)	～100 人
GH35 型 (35kg 処理)	～150 人

GH20 型 7年リース
月額¥26,000～

イー・アイ・シー

検索



保育園の衛生管理をサポートします！

【お問合先】 資料・見積請求（買取・リース）・設置場所への見学は・・・
株式会社 エイ・アイ・シー 東京都八王子市万町 23-2
TEL 042-655-0130 URL <http://www.eco-kankyo.com/>



icuco®touch & care は、
午睡中の園児を見守ると共に
チェック記録を自動で帳票化
するサービスです。

5分毎に園児の状態を確認し、寝姿勢を
毎回記録する作業は、保育士さんの
大きな負担となっていることと思います。
icuco®touch & care は、そんな負担を
軽減すると共に事務作業を効率化します！



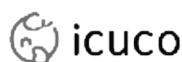
icuco®touch & care の特徴

#1 センサーとスマホで簡単に寝姿勢を記録

#2 自動で午睡チェック帳票を作成

#3 月額 980 円（税抜）のみで利用可能
他社の 1/3 以下！（icuco 調べ）

※初期費用 及び 更新費用は、0円



お問い合わせ先
0532-82-2964



ウェブからのお問い合わせはこちら



保育が広がるアイデアマガジン

PriPri



発達
支援

**PriPri
バレット**



月刊保育絵本・保育図書・用品・遊具

株式会社 神奈川ワンダー社

〒245-0016

神奈川県横浜市泉区和泉町

7772-1

Tel. 045-806-1531

Fax. 045-806-1537



子どもたちの笑顔と
好奇心を育む月刊絵本



チャイルドブック
かんがえる

チャイルドブック
みんなともだち



チャイルドブック
あそぼ!

チャイルドブック
みてみて!

おはなしチャイルド

おはなしチャイルド

リクエストシリーズ

チャイルドブック アップル

もこちゃんチャイルド

サンチャイルド

ビッグサイエンス



相模原チャイルド社

〒252-0243 神奈川県相模原市中央区上溝 367-13

TEL : 042-778-1311 FAX : 042-778-1880



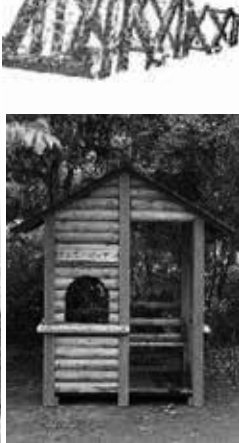
子供の夢をはぐくむ

アスレチックのパイオニア

アスレチック遊具・スポーツ器具・幼稚園設備品
園内各種工事設計施工(遊具点検・塗装・防水等)

宮本遊具

相模原市中央区水郷田名4-11-27
TEL. 042 (715) 1115
FAX. 042 (715) 6266



保育園・幼稚園の先生方へ

安心・安全・効率化をサポートする
保育園の課題をまるごと解決するトータルサポート



こんなことに悩んだら、
＼ 私たちにおまかせください ／

職員と園児の出入りを
スマートに管理したい

お任せください

毎日の出入りを、もっと安全に、もっとスマートに。
園ごとのスタイルや課題に合わせて、ぴったりの見守りの仕組みをご提案します。

地震や災害時のために、
BCP対策を見直したい

お任せください

地震や停電など、突然のトラブルにも慌てずに。
見守りカメラや非常時の電源対策など、園に合わせた備えをご提案します。

園の魅力を伝える
ホームページを作りたい

お任せください

園の大切にしている想いや、日々の様子を、もっとたくさんの人に届けませんか。
写真やことばで、園の魅力が伝わるホームページを一緒に作ります。

補助金を活用した設備導入を、
申請から設置までサポートいたします！



パソコンのアップデート、よく分からない…
そんな時もお気軽にご相談ください！



RADIX株式会社

町田営業所

担当/白井

TEL:070-3232-1791

☎042-710-7011

〒194-0022 町田市森野1-7-23 大樹生命ビル3階

ラディックス株式会社



<https://www.radix.ad.jp>

保育者の「もっと子どもをみたい」
保護者の「もっと子どもをみてほしい」
その想いを保育AIがサポートします。

保育AIを利用しても、「機械的になる」「冷たい保育になる」という心配はありません。
保育は、いつも子どもたちのそばで見守ってくれている保育者の想いがあるうえで成り立ちます。

その保育者の想いを『保育AI』がアシスタントとして細かなことをサポートし、子どもたちとの時間を生み出すお手伝いをしてくれます。

全国47都道府県の保育施設で保育者と伴走し続けているルクミーが生み出した『保育AI』と保育者の想いをかけ合わせた保育メソッドで、人の温かみをしっかりと体現できる保育を実現し、愛があふれる・子どもにより寄り添う保育を目指します。



新機能

保育AI すくすくレポート

特許
出願中

過去から今までの子どもたちの成長記録を簡単に作成

すくすくレポートは、過去に保育者が記録した写真や日誌から、保育AI機能で子どもの成長を自動的にレポートへとまとめてくれる機能です。保育者が過去をさかのぼって子どもたち一人ひとりの写真を探し整理する手間が省けることに加え、すくすくレポートをきっかけに、先生たちが出来事を思い出すきっかけになったり、クラスや子どもについての成長の振り返りが手軽にできるようになります。



※画面は開発中のものです。実際の仕様とは異なる場合があります

ルクミーのAI機能

＼デモ動画／公開中！

ルクミー 保育AI

で検索！



おたより、連絡帳、帳票の入力をおたすけ！

たよれるくん

日々の書類作成がもっとスムーズに。

- ✓ 誤字脱字の修正
- ✓ 文章の接続をサポート
- ✓ 書き手の負担の軽減
- ✓ 外国語対応へのサポート

誰が何枚写っているかを自動でカウント

ばらつきチェック

写真販売の公平性をサポート。

- ✓ 目視確認による負担を軽減
- ✓ 業務時間の削減
- ✓ 子どもの写真を平等に
- ✓ 写真枚数のカウントを自動化

子どもが写っている写真を見つけやすい！

顔認識機能

写真探しをもっとカンタンに。

- ✓ 写真選びのストレス軽減
- ✓ 見逃し防止
- ✓ 保護者が園に対して
保育の平等を感じる機会に

撮影写真のブレボケなどを自動チェック！

自動写真チェック

販売に適さない写真を自動でチェック。

- ✓ 写真確認の時間を削減
- ✓ 目視チェックの負担を軽減
- ✓ 写真販売業務のサポート

保育AI・写真・ICTで、選ばれる園づくりを支援 | 保育園・幼稚園・こども園向けサービス「ルクミー」



先生の心と時間にゆとりを。

子どもと先生が“もっとワクワクできる”保育を。

ルクミーシリーズ導入数 **20,000** 件以上

※1. 2024年4月30日時点（各社調べ）
※2. ルクミー一園導入施設。ルクミーオプション機能。
ルクミーフォトおよびキッズリーの合計の利用数。
※3. 導入施設数ではありません

ルクミーのサービス紹介サイト》

<https://lookmee.jp>



運営会社：ユニファ株式会社



UniFa

NOMURA

お金のリテラシーを育てる
Teaching money literacy
金融・経済教育
Finance and Economic Education

地域のつながりをつくる
Creating community connections
社会貢献活動
Social Contribution

豊かな自然を守る
Protecting rich nature

環境
Environment

多様な価値観を尊重する
Respecting diverse values

ダイバーシティ&インクルージョン
Diversity and Inclusion

未来は変えられる。
一緒なら、きっと。

The future is in our power to change.
Forward. Together.

わたしたちは、知っている。
We know one thing.

変わらないといけない、と気づく。
To feel the need for change.

どうすれば変わるか、と考える。
To think about how to change.

一緒に変わろう、と働きかける。
To work together for change.

それは、ひとにしかできないことなんだ。
Can only be done by people.

だから、一緒に。未来へ走りだそう。
So, together. Let's run toward the future.



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

野村證券株式会社
横浜支店
支店の情報はこちら



<https://www.nomura.co.jp/branch/branch/yokohama.html>

キンダーブックは子どもたちの未来につながる 「生きる力」と「豊かな心」を育む月刊保育絵本です



●じゃにあ●
1・2・3歳向け
子どもとおとなの
スキンシップ絵本



●キンダーブック1●
2・3歳向け
生活習慣と社会性の
育ちを支える絵本



●キンダーブック2●
3・4歳向け
意欲と自信を育む
参加型絵本



●キンダーブック3●
4・5歳向け
「生きる力」を養う
観察絵本



●がくしゅうおおぞら●
5・6歳向け
小学校で伸びる芽を
育む学習絵本

株式会社フレーベル館 西東京支社
〒183-0045 東京都府中市美好町3-20-1
TEL: 042-319-0802 FAX: 042-319-0835

フレーベル館





こどもたちの明るい未来のために。

Shonan Hikarinokuni



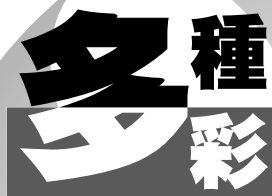
月刊絵本、保育用品販売・保育の環境提案

湘南ひかりのくに株式会社

〒254-0075 平塚市中原1-17-18 林ビル2F

TEL 0463-33-2588 FAX 0463-33-3214

e-mail: s.hikari@mc.scn-net.ne.jp



色・いろいろ

いんさつ【印刷】

版面にインクをつけて紙などに
字や模様を刷ること。
printing プリンティング

TAIYOタイヨー印刷株式会社

神奈川県相模原市中央区上溝4-9-10

営業・事務 tel.042-762-2157 fax.042-762-2376

工場・企画 tel.042-762-2432 fax.042-762-2477

E-mail: allstaff@taiyo-print.com

Gakken



株式会社

～すべては子どもたちの笑顔のために～

Gakken SEED

〒141-8427

東京都品川区西五反田2-11-8 学研ビル9階

<https://gakken-seed.co.jp>

保育に関わる全ての人をICTの力で幸せにしたい



hugmo

・業務支援システム

・保護者様との
コミュニケーションツール

神奈川県内 学研販売店一覧

(有)横浜よいこのくに社
〒240-0033
神奈川県横浜市保土ヶ谷区
境木本町36-14
TEL:045-741-1711
FAX:045-714-3149

(有)オレンジ教材
〒234-0051
神奈川県横浜市港南区日野
2丁目3-19
TEL:045-841-0893
FAX:045-841-0896

(有)タチバナ商事
〒256-0803
神奈川県小田原市中村原154
TEL:0465-43-0537
FAX:0465-43-0532

(株)Gakken SEED
神奈川支店
〒246-0026
神奈川県横浜市瀬谷区
阿久和南2-7-1
TEL:045-285-6852
FAX:045-285-6798

受 講 証 明 書

大 会 ・ 研 修 会 名	令和7年度第65回関東ブロック保育研究大会
開 催 期 日	令和7年7月3日～7月4日
受 講 者 名	様
都 県 市 名 ・ 所 属 施 設 名	
研 修 ポ イ ン ト	100ポイント

※「受講者名」及び「都県市名・所属施設名」は、受講者本人がご記入ください。

また、受講者が所属する施設の施設長印が必要です。

標記大会を受講したことを証明します。

所属する全保協会員施設長名	施設長押印欄

関東ブロック保育協議会 会長 小磯 英次



※研修ポイントは、全国保育協議会が実施する「保育活動専門員認定制度」に基づき設定されたポイントで、認定証の発行に利用できます。認定制度の詳細については、全国保育協議会ホームページをご覧ください。 <http://www.zenhokyo.gr.jp/>

※本証明書は再発行できません。「保育活動専門員」認定制度ご申請の際には、本証明書が必要になりますので、大切に保管してください。

全国保育士会倫理綱領

すべての子どもは、豊かな愛情のなかで心身ともに健やかに育てられ、自ら伸びていく無限の可能性を持っています。

私たちは、子どもが現在(いま)を幸せに生活し、未来(あす)を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもって、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重し、次のことを行います。

私たちは、子どもの育ちを支えます。

私たちは、保護者の子育てを支えます。

私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくります。

(子どもの最善の利益の尊重)

1. 私たちは、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を通してその福祉を積極的に増進するよう努めます。

(子どもの発達保障)

2. 私たちは、養護と教育が一体となった保育を通して、一人ひとりの子どもが心身ともに健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、生きる喜びと力を育むことを基本として、その健やかな育ちを支えます。

(保護者との協力)

3. 私たちは、子どもと保護者のおかれた状況や意向を受けとめ、保護者とより良い協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えます。

(プライバシーの保護)

4. 私たちは、一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人の情報や秘密を守ります。

(チームワークと自己評価)

5. 私たちは、職場におけるチームワークや、関係する他の専門機関との連携を大切にします。
また、自らの行う保育について、常に子どもの視点に立って自己評価を行い、保育の質の向上を図ります。

(利用者の代弁)

6. 私たちは、日々の保育や子育て支援の活動を通して子どものニーズを受けとめ、子どもの立場に立ってそれを代弁します。
また、子育てをしているすべての保護者のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割と考え、行動します。

(地域の子育て支援)

7. 私たちは、地域の人々や関係機関とともに子育てを支援し、そのネットワークにより、地域で子どもを育てる環境づくりに努めます。

(専門職としての責務)

8. 私たちは、研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たします。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会
全国保育士会

